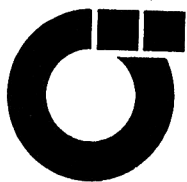


目 次

こんにちは 十王町企画課	1
今月の主な動き	2
年頭所感 年頭のごあいさつ	4
新年のごあいさつ	5
調査から 平成8年度学校保健統計調査結果速報	6
主要経済指標	18
人口	
1. 世帯, 人口および人口移動	20
2. 市町村別人口と世帯	20
労働	
3. 産業別賃金指数(現金給与総額)	22
4. 産業別雇用指数	22
5. 産業別労働時間指数(総実労働時間)	23
6. 職業紹介状況	23
農業	
7. 農産物の平均販売価格	24
鉱工業・エネルギー	
8. 鉱工業指数(季節調整済指数)	25
9. 産業別電力消費量	28
10. 石油製品販売量	28
金融・経済	
11. 金融機関別実質預金・貸出残高	29
12. 県内金融経済	30
13. 企業倒産状況	30
家計・物価	
14. 家計主要指数(水戸市・全国)	31
15. 1ヵ月1世帯当たりの実収入および実支出 (水戸市, 勤労者世帯)	32
16. 消費者物価指数(水戸市)	33
17. 卸売物価指数(全国)	34
福祉・生活	
18. 生活保護	34
19. 消費生活相談	35
20. レジャー状況	35
建築	
21. 建築主別建築着工	36
22. 着工新設住宅(利用関係別)	36
その他	
23. 交通事故発生件数	37
24. 自動車保険請求相談	37
25. 刑法犯罪発生件数	38
26. 火災発生件数	38
新着資料案内	39
統計ニュース	40
ふれあい 統計課の年男・年女	41

利用上の注意

1. 統計表の数値は原則として単位未満は四捨五入
2. 「年」は暦年, 「年度」は4月から翌年の3月まで
3. 記号
 - 零または該当数字のないもの
 - 0 該当数字が掲載単位未満のもの
 - … 不詳のもの
 - P 暫定数字
 - r 訂正数字
 - △ 減少または出超
 - x 秘密保持のため掲載をひかえたもの



多賀郡
じゅうおうまち
十王町

面積：72.12km²
(平成7年10月1日現在)

人口：13,009人
男：6,333人
女：6,676人
世帯数：3,999世帯
(平成8年12月1日現在)

町の花
さくら
町の木
いぶき
町の鳥
鶉



東に美しい砂浜の続く太平洋，西に阿武隈の山並みを仰ぐ十王町は，茨城県の北東部に位置し，東西に細長い町域の中を十王川が貫流しています。

伊師浜海岸一帯は国民休養地となっており，宿泊利用率が7年連続日本一の国民宿舎「鶉の岬」は全国に知られています。この付近の断崖絶壁では海鶉の捕獲が行われ，岐阜の長良川をはじめとする全国の鶉飼地へ送られます。

大噴水が上がる十王ダムと一体的に整備され，UFO型展望台と桜の広場とが人気のパノラマ公園や，毎年秋に山頂コンサートが開かれる奇岩と伝説に満ちた豎破山には，近隣から多くの人々が訪れています。

十王町は戦後産炭地として栄えましたが，近年は住宅や工業団地の造成，土地区画整理事業などにより都市化が進み，人口も増加してきました。町では「住み・働き・楽しめる緑の定住都市」を目指した町づくりを進めており，保健・福祉・町民の交流・文化振興に関する施策を積極的に推進しております。昨年末には文化ホールや大浴場を併設した「総合健康福祉センター・ゆうゆう十王」がオープンし，町民から大きな期待が寄せられています。

《十王町企画課》

課長 吉野 仁
係長 山崎 仁子
主任 桜井 芳明



十王パノラマ公園にて
左：山崎係長
中：吉野課長
右：桜井主任

——町民の皆さんが今年楽しみにしていることは。
吉野：住民の手づくりの「十王まつり」。伝統的なものと新しいものを取り入れたおまつりで，皆さん参加するのを楽しみにしています。

また地元出身の西武ライオンズの太友進選手，オートバイ全日本チャンピオンの沼田憲保選手の一層の活躍に期待しています。

——皆さんの趣味は。

山崎：手習いで始めた茶道。お茶は器，書一つをとってもたいへん奥が深く，とても楽しみです。

桜井：庭をみることに。自然の山に近い構図のものが大好きです。落葉の季節にドライブをするとすばらしい景色に出会えます。

吉野：私は鉄道ファンで，鉄道のすべてが大好き。写真や模型はもちろんのこと，資料の発掘も興味が尽きません。

——こどものころの思い出は。

吉野：よく山や川で遊びました。最近のこどもたちにももっと外をかけまわってほしいですね。

桜井：夏休みには毎日のように海へ行きました。自分で採ったウニやカニは本当においしかった。

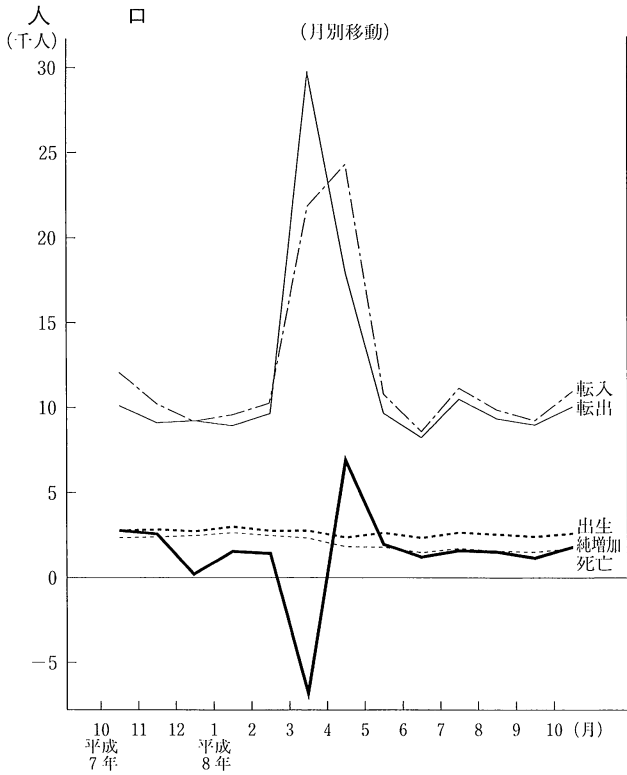
——新年の抱負を一言。

桜井：年末に足を捻挫して健康の大切さを改めて実感しました。今年は健康に留意し，体力づくりに励みたいと思います。

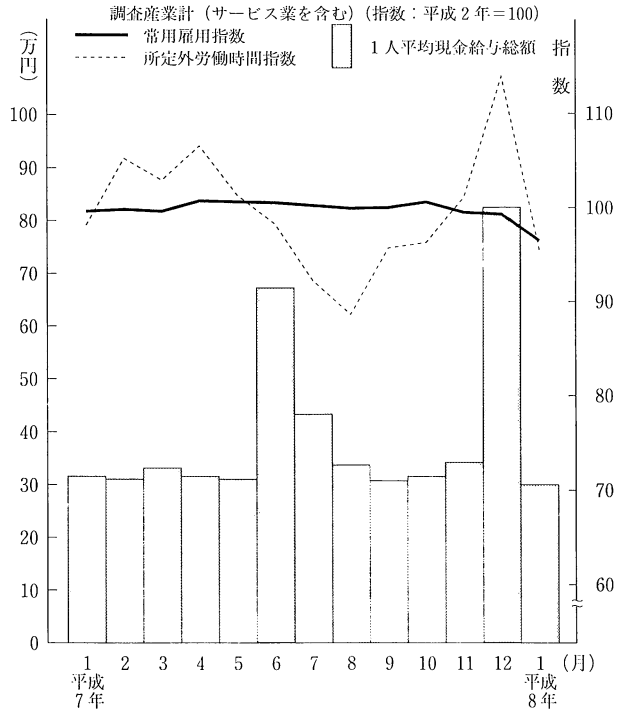
山崎：仕事と自分の時間とのメリハリをつけること。昨年からの統計担当となりましたので，今年は昨年以上に頑張りたいと思います。

吉野：今年は腰を据えてじっくり考えてみなければならぬことがたくさんあります。何事にも肩肘はらず平常心で取り組みたいですね。

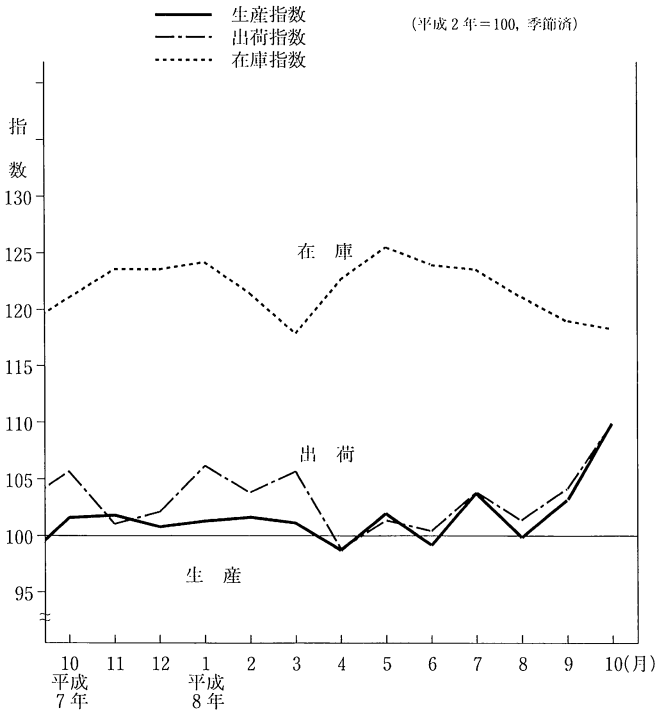
今月の主な動き



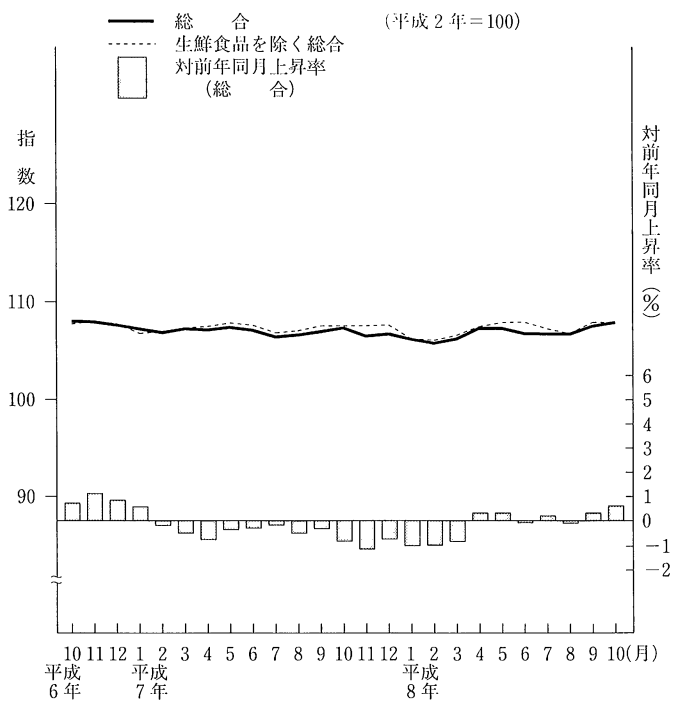
賃金・労働時間・雇用



鉱工業指数 (生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



主な動きのあらまし……………企画部統計課

■人口（8年11月1日）

本県の人口は、10月中に1,794人増加し、11月1日現在で、2,970,568人（男1,484,084人、女1,486,484人）となった。

内訳は、自然動態で、880人（出生2,595人、死亡1,715人）増加し、社会動態で、914人（転入10,977人、転出10,063人）増加した。前年同月と比べると12,742人（0.4%）の増加で

ある。

市町村別では、増加が16市34町村、減少が4市28町村、増加なしが3町村である。

世帯数についても10月中に1,488世帯増加し、940,375世帯となった。

■賃金・労働時間・雇用（8年1月）

1. 平均賃金の推移

1月の現金給与総額は、調査産業計で300,664円、対前年同月比3.4%減、このうち、きまって支給する給与は294,983円、対前年同月比0.8%増であった。また、このうち、所定内給与は270,701円、対前年同月比0.3%減であり、超過労働給与は24,282円、対前年同月比9.0%減であった。

なお、物価上昇分を差し引いた実質賃金は、対前年同月比10.3%減であった。

※この地方調査の結果は事業所規模30人以上です。なお、事業規模5人以上の結果についての問合せにも応じます。

2. 労働時間

1月の総実労働時間は、調査産業計で156.1時間、対前年同月比1.8%増であった。このうち、所定内労働時間は143.4時間、対前年同月比2.4%増、所定外労働時間は、12.7時間、対前年同月比2.7%減であった。

3. 雇用の動き

1月の雇用の動きを常用雇用指数によってみると、対前年同月比3.1%減であった。

■鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉（8年10月）

本県における平成8年10月の“鉱工業指数”（平成2年=100）は、季節調整済指数で、生産が109.6、出荷が109.6、在庫が118.1で、前月比は、生産が6.2%の上昇、出荷が5.7%の上昇、在庫が0.6%の低下であった。前年同月比（原指数）は、生産が7.8%の上昇、出荷が4.1%の上昇、在庫が2.2%の低下であった。

業種別に前月比をみると、生産では、精密機械工業、輸送機械工業、鉱業等が上昇し、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、窯業・土石製品工業等が低下した。出

荷では、精密機械工業、輸送機械工業、鉄鋼業等が上昇し、一般機械工業、公益事業が低下した。在庫では、輸送機械工業、食料品・たばこ工業、電気機械工業等が上昇し、鉱業、化学工業、鉄鋼業等が低下した。

財別にみると、生産では、耐久消費財、建設財等が上昇し、その他用生産財、資本財が低下した。出荷では、鉱工業用生産財、耐久消費財等すべての財が上昇した。在庫では、耐久消費財、非耐久消費財が上昇し、その他用生産財、資本財等が低下した。

■消費者物価指数（8年10月）

平成8年10月の茨城県消費者物価指数（県平均）は、総合で107.9（平成2年=100）となり、前月比0.4%の上昇、前年同月比0.6%の上昇となった。

今月の上がった主な項目……果物30.5%、油脂・調味料2.4%、シャツ・下着1.0%

今月の下がった主な項目……保健医療用品・器具13.3%、衣料1.5%、野菜・海藻1.3%

生鮮食品を除く総合は107.9となり、前月比もちあい、前年同月比0.4%の上昇であった。

■費目別指数

（平成2年=100）

区 分	指数	上昇率 (%)		区 分	指数	上昇率 (%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総 合	107.9	0.4	0.6	保健医療	104.2	△0.6	1.2
食 料	106.2	1.3	0.6	交通通信	98.7	0.0	△0.7
住 居	118.2	△0.1	1.5	教 育	120.2	0.0	2.9
光熱・水道	102.3	0.3	△0.3	教養娯楽	108.1	0.2	0.7
家具・家事用品	93.5	△0.2	△2.8	諸 雑 費	103.9	0.0	△0.8
被服及び履物	116.7	△0.3	1.0	生鮮食品を除く総合	107.9	0.0	0.4

年頭のごあいさつ



茨城県知事
茨城県統計協会総裁

橋本

まさる
昌

新年あけましておめでとうございます。

皆様にはすがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私も知事就任以来早くも4度目のお正月を迎えました。内外ともに多事多端なこの3年余り、「清潔、連帯、創造の県政」を基本理

念に「生活者の視点」を重視して県政運営に取り組んでまいりました。

この間、「いばらきづくり1000人委員会」や「知事への便り」などを通じて県民の皆さんの声を県政に反映させるよう努めると共に、生活関連道路や下水道の整備、さらには地域ケアシステムの充実、三歳未満児の医療費の無料化など、福祉、医療面での施策の拡充、海外からも多くの参加をいただいた第6回世界湖沼会議の開催、今後の県づくりの指針となる「茨城県長期総合計画」の策定など、多くの新しい施策を進めることができました。

これからも、郷土茨城の有する限りない発展可能性を現実のものとしてまいるため、本年も県民の皆さんと共に手を携えて、「新しいいばらきづくり」に全力で取り組んでまいる決意でございます。

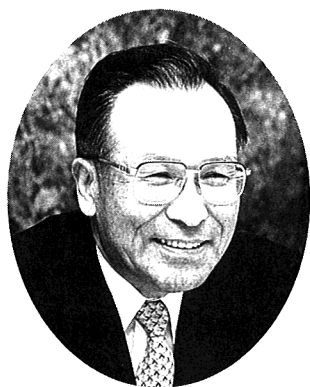
特に、福祉・保健・医療の充実をはじめ、道路、上・下水道等の生活環境施設の整備、教育・文化の振興、大好きいばらき県民運動の推進など、県民生活に密接に関連する分野を一層力を入れて推進してまいります。

また、昨年百里飛行場の民間共用化を目指すことが第七次空港整備五ヵ年計画に盛り込まれました。今後、共用化の早期実現に努めるとともに北関東自動車道路等の4本の高速道路や常陸那珂港の整備、常磐新線の建設など、産業と県土の発展を支える基盤整備に力を注ぐほか、首都機能の誘致や2002年ワールドカップの鹿島開催にも積極的に取り組み、本県の輝く未来を実現してまいりたいと考えております。

これらの施策を総合的に進め、県民の皆さん誰もが、安全で快適な環境の下、安心してゆとりやうるおいに満ちた生活をおくることができる魅力ある地域社会の形成を目指してまいります。皆様方のなご一層のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

新年のごあいさつ



茨城県企画部長
茨城県統計協会長

根本 栄一

新春を迎えるにあたり、皆様方のご多幸とご健勝とを心からお祈り
しますとともに、日頃、統計行政にお寄せいただいておりますご支援、
ご協力に対し厚くお礼申し上げます。

昨年は毎年実施されております統計調査のほか、10月には統計調査
のなかでも重要な事業所・企業統計調査，社会生活基本調査，11月には本県独自の県民生活地域調査が
行われましたが、皆様方のご尽力により円滑に実施することができました。深く感謝申し上げる次第で
あります。

さて、21世紀を目前に控えた今日、わが国の社会・経済情勢の変化には著しいものがあり、技術革新、
経済構造の変化，高度情報化，高齢化，国際化など複雑多様化しております。

こうしたなかで、本県では県政を進める指針として『茨城県長期総合計画』を策定し、この総合計画
を具現化した県政運営を行うことにより生活基盤を整備し、「愛される郷土・いばらき」のさらなる躍進
を目指しております。

このような総合計画や諸施策の推進にあたっては、現状の正確な把握と認識，将来の的確な予測が不
可欠であり、その基礎資料として統計の果たすべき役割はますます重要性を増しています。

一方、統計を取り巻く環境は、住民の価値観の多様化，プライバシー意識の高揚などにより、これま
でも増して厳しいものとなっています。

このような情勢を踏まえ、県といたしましても、統計調査にたずさわる調査員の方々，調査結果を利
用するユーザーの方々の要望に応えられるよう、今後とも皆様方と力を合わせ、統計行政のさらなる推
進を図ってまいりたいと考えております。

本年も商業統計調査，農業基本調査など各種統計調査が行われます。どうか皆様におかれましては、
統計の持つ社会的意義と重要性とを十分ご理解いただき、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し
上げまして、新年のごあいさつといたします。

平成8年度学校保健統計調査結果速報

——本県の児童・生徒 男女とも「足長体型に」——

はじめに

この速報は、平成8年度に文部省が実施した学校保健統計調査の結果のうち、児童、生徒及び幼児の体格及び疾病・異常被患率について、本県の集計結果の一部を文部省の速報のなかから取りまとめたものです。

なお、今回ここに登載した数値は、いずれも概数であり、後日文部省で公表する「平成8年度学校保健統計調査報告書」をもって確定数となりますのでご了承願います。

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、児童、生徒及び幼児の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象

調査実施学校数、調査対象者数及び抽出率は、第1表のとおりである。

3 調査事項

- (1) 児童、生徒及び幼児の発育状態(身長、体重、座高)
- (2) 児童、生徒及び幼児の健康状態(栄養状態、せき柱・胸郭の疾病・異常の有無、裸眼視力、色覚、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻いん頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及びツベルクリン反応検査)

4 調査期日

平成8年4月から6月の間に実施された学校保健法による健康診断の結果に基づき調査した。

5 調査系統

この調査の調査系統は、次のとおりである。

文部大臣 — 都道府県知事 — 調査実施校の長

6 利用上の注意

年齢は、平成8年4月1日現在の満年齢である。

第1表 茨城県の調査対象者数及び抽出率

区 分	学校数	調 査 対 象 者 数 及 び 抽 出 率 (人, %)			
		発育状態調査	抽 出 率	健康状態調査	抽 出 率
小 学 校	60校	5,549	全児童数の2.7%	10,295	全児童数の5.0%
中 学 校	40校	4,779	全生徒数の4.1%	8,481	全生徒数の7.2%
高 等 学 校	60校	2,697	生徒数(1～3学年)の2.4%	4,020	生徒数(1～3学年)の3.5%
幼 稚 園	35園	1,322	5歳在園児の6.3%	1,599	5歳在園児の7.7%
計	195校	14,347	3.1%	24,395	5.3%

調査結果の概要

A 発育状態

1 身長・体重・座高の茨城県平均値

(1) 身長

男子の身長は、5歳、8歳から10歳及び13歳、14歳、16歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の身長差は、12歳と13歳の間(7.8cm)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.5cm)が最も小さくなっているが前年と同様の傾向である。

女子の身長は、5歳、6歳、9歳から11歳、14歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の身長差は、10歳と11歳の間(7.2cm)が最も大きく、15歳と16歳の間(0.3cm)が最も小さくなっている。

9歳から11歳の間で女子の身長は、男子の身長を上回っている。(第2表)

(2) 体重

男子の体重は、5歳、6歳、8歳から14歳及び16歳の各年齢で前年度より増えている。

なお、各年齢間の体重差は、13歳と14歳の間(5.4kg)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.2kg)が最も小さくなっている。

女子の体重は、5歳から11歳、14歳、16歳及び17歳の各年齢で前年度より増えている。

なお、各年齢間の体重差は、10歳と11歳の間(5.6kg)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.1kg)が最も小さくなっている。

10歳から12歳の間で女子の体重は、男子の体重を上回っている。(第2表)

(3) 座高

男子の座高は、6歳、8歳、10歳、13歳、16歳及び17歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の座高差は、12歳と13歳の間(3.9cm)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.5cm)が最も小さくなっている。

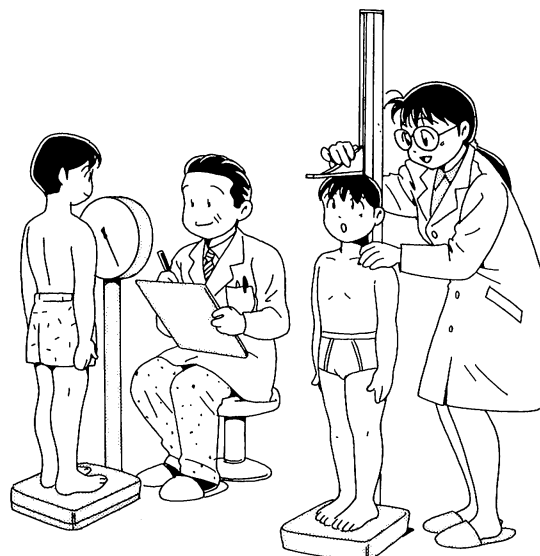
女子の座高は、6歳、8歳から11歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の座高差は、10歳と11歳の間(3.5cm)が最も大きく、15歳、16歳、17歳の間が差がなくなっている。

9歳から12歳の間で女子の座高は、男子の座高を上回っている。(第2表)

茨城県の児童・生徒及び幼児の体格は、男女とも体重の伸びに比べると、身長及び座高はそれほど伸びていない。

なお、各年齢間体格の差は、男子では、12歳と13歳の間が最も大きく、女子では、10歳と11歳の間が最も大きくなっている。



■調査から

2 全国平均値との比較

全国平均値と比較してみると、男子・女子ともに身長、体重は全国平均を概ね上回っている。特に、体重の格差については、男子の8歳(1.0kg)、16歳(1.2kg)と、女子の11歳(1.1kg)とかなり上回

っている。

座高について比較してみると、全体的に下回っている。特に、男子では12歳(△0.4cm)、15歳から17歳(△0.3cm)となり、女子では12歳(△0.6cm)、16歳及び17歳(△0.7cm)と下回っている。

第2表 年齢別男女別体格(平成8年度・平成7年度)

区 分	身 長 (cm)			体 重 (kg)			座 高 (cm)				
	8年度	7年度	差	8年度	7年度	差	8年度	7年度	差		
男	幼稚園	5歳	111.1	110.8	0.3	19.6	19.5	0.1	62.3	62.4	△ 0.1
	小 学 校	6歳	116.9	117.0	△ 0.1	22.3	22.2	0.1	65.2	65.1	0.1
		7	122.5	122.8	△ 0.3	24.9	24.9	0.0	67.7	67.9	△ 0.2
		8	128.8	128.3	0.5	28.7	28.0	0.7	70.7	70.6	0.1
		9	133.8	133.7	0.1	31.9	31.5	0.4	72.8	72.8	0.0
		10	139.2	138.9	0.3	35.3	34.9	0.4	75.2	75.1	0.1
	高 等 学 校	11	144.8	145.2	△ 0.4	39.9	39.5	0.4	77.6	77.6	0.0
		12歳	152.0	152.2	△ 0.2	45.0	44.4	0.6	80.7	80.8	△ 0.1
		13	159.8	159.7	0.1	50.3	50.0	0.3	84.6	84.5	0.1
		14	165.5	165.3	0.2	55.7	55.1	0.6	87.7	87.8	△ 0.1
		15歳	168.9	169.0	△ 0.1	59.8	60.4	△ 0.6	89.5	89.6	△ 0.1
		16	170.3	170.1	0.2	62.7	62.2	0.5	90.4	90.2	0.2
	17	170.8	170.9	△ 0.1	62.9	63.4	△ 0.5	90.9	90.3	0.6	
	女	幼稚園	5歳	110.3	110.3	0.0	19.5	19.2	0.3	61.8	62.0
小 学 校		6歳	116.3	116.1	0.2	22.1	21.6	0.5	65.0	64.7	0.3
		7	121.8	122.0	△ 0.2	24.4	24.2	0.2	67.4	67.5	△ 0.1
		8	127.5	127.6	△ 0.1	27.5	27.1	0.4	70.2	70.0	0.2
		9	133.9	133.6	0.3	31.3	30.9	0.4	73.2	72.8	0.4
		10	140.3	139.9	0.4	35.5	34.8	0.7	76.1	75.8	0.3
高 等 学 校		11	147.5	146.5	1.0	41.1	40.3	0.8	79.6	79.1	0.5
		12歳	151.7	152.3	△ 0.6	45.5	45.5	0.0	81.6	82.3	△ 0.7
		13	155.1	155.2	△ 0.1	48.3	48.3	0.0	83.6	83.7	△ 0.1
		14	156.7	156.7	0.0	51.3	51.0	0.3	84.5	84.5	0.0
		15歳	157.4	157.6	△ 0.2	52.6	53.5	△ 0.9	84.6	84.7	△ 0.1
		16	157.7	157.9	△ 0.2	53.7	53.4	0.3	84.6	85.0	△ 0.4
17		158.1	158.2	△ 0.1	53.8	53.7	0.1	84.6	85.2	△ 0.6	

このことから、本県の児童・生徒の体型は、男子・女子ともに現代を代表する「足長スタイル指向」と言えそうである。 (第3表)

第3表 年齢別男女別体格 (茨城県・全国)

区 分	身 長 (cm)			体 重 (kg)			座 高 (cm)				
	茨城県	全 国	差	茨城県	全 国	差	茨城県	全 国	差		
男	幼稚園	5歳	111.1	110.8	0.3	19.6	19.3	0.3	62.3	62.3	0.0
	小 学 校	6歳	116.9	116.7	0.2	22.3	21.8	0.5	65.2	65.2	0.0
		7	122.5	122.5	0.0	24.9	24.4	0.5	67.7	67.8	△ 0.1
		8	128.8	128.2	0.6	28.7	27.7	1.0	70.7	70.4	0.3
		9	133.8	133.5	0.3	31.9	31.1	0.8	72.8	72.9	△ 0.1
		10	139.2	138.8	0.4	35.3	34.8	0.5	75.2	75.1	0.1
		11	144.8	144.9	△ 0.1	39.9	39.0	0.9	77.6	77.7	△ 0.1
	中 学 校	12歳	152.0	152.1	△ 0.1	45.0	44.5	0.5	80.7	81.1	△ 0.4
		13	159.8	159.6	0.2	50.3	49.9	0.4	84.6	84.6	0.0
		14	165.5	165.2	0.3	55.7	54.9	0.8	87.7	87.6	0.1
	高 等 学 校	15歳	168.9	168.4	0.5	59.8	59.7	0.1	89.5	89.8	△ 0.3
		16	170.3	170.1	0.2	62.7	61.5	1.2	90.4	90.7	△ 0.3
		17	170.8	170.9	△ 0.1	62.9	63.1	△ 0.2	90.9	91.2	△ 0.3
	女	幼稚園	5歳	110.3	110.1	0.2	19.5	19.0	0.5	61.8	61.8
小 学 校		6歳	116.3	115.9	0.4	22.1	21.3	0.8	65.0	64.8	0.2
		7	121.8	121.7	0.1	24.4	23.9	0.5	67.4	67.5	△ 0.1
		8	127.5	127.6	△ 0.1	27.5	27.1	0.4	70.2	70.2	0.0
		9	133.9	133.5	0.4	31.3	30.6	0.7	73.2	73.0	0.2
		10	140.3	140.2	0.1	35.5	34.9	0.6	76.1	76.1	0.0
		11	147.5	146.9	0.6	41.1	40.0	1.1	79.6	79.5	0.1
中 学 校		12歳	151.7	152.0	△ 0.3	45.5	44.7	0.8	81.6	82.2	△ 0.6
		13	155.1	155.1	0.0	48.3	48.1	0.2	83.6	83.8	△ 0.2
		14	156.7	156.7	0.0	51.3	50.6	0.7	84.5	84.6	△ 0.1
高 等 学 校		15歳	157.4	157.4	0.0	52.6	52.3	0.3	84.6	85.1	△ 0.5
		16	157.7	157.9	△ 0.2	53.7	53.3	0.4	84.6	85.3	△ 0.7
		17	158.1	158.1	0.0	53.8	53.2	0.6	84.6	85.3	△ 0.7

(注) 差は茨城県－全国の値 △はマイナスを表わし、全国より小さいことを示す。

■調査から

3 親の世代(昭和41年度)との比較

子供たちの親の世代である30年前(昭和41年度)と比較してみると、1歳ほど成長が早まっている。

最も体格差のある年齢は、男子の場合13歳(中学2年生)で、身長が8.5cm、体重が8.8kg、座高が3.1cmと大きくなっている。女子の場合は11歳(小学6

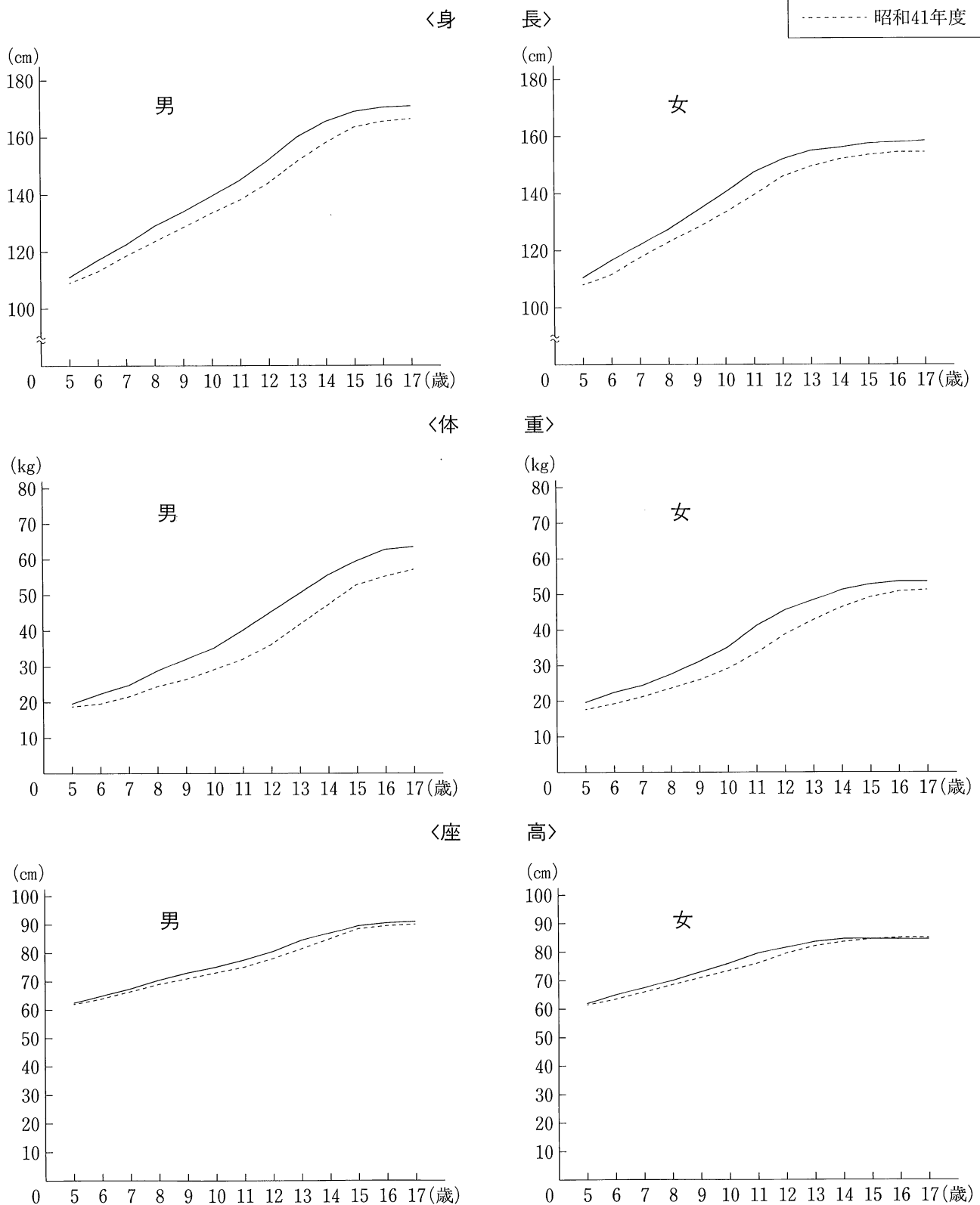
年生)で、身長が8.0cm、体重が7.5kg、座高が3.2cm大きくなっている。

身長から座高を引いた足の長さについては、13歳男子で5.4cm、11歳女子で4.8cm親の世代より長い。身長の伸びの多くの部分は、足の長さの伸びによるものとなっている。(第4表、第1図)

第4表 年齢別男女別体格(平成8年度・昭和41年度)

区 分		身 長 (cm)			体 重 (kg)			座 高 (cm)			
		8年度	41年度	差	8年度	41年度	差	8年度	41年度	差	
男	幼稚園	5歳	111.1	108.8	2.3	19.6	18.2	1.4	62.3	61.8	0.5
	小 学 校	6歳	116.9	113.2	3.7	22.3	19.6	2.7	65.2	64.0	1.2
		7	122.5	118.4	4.1	24.9	21.8	3.1	67.7	66.5	1.2
		8	128.8	123.7	5.1	28.7	24.3	4.4	70.7	68.9	1.8
		9	133.8	128.5	5.3	31.9	26.4	5.5	72.8	71.0	1.8
		10	139.2	133.3	5.9	35.3	29.2	6.1	75.2	73.1	2.1
		11	144.8	137.9	6.9	39.9	32.1	7.8	77.6	75.0	2.6
	中 学 校	12歳	152.0	144.2	7.8	45.0	36.1	8.9	80.7	77.9	2.8
		13	159.8	151.3	8.5	50.3	41.5	8.8	84.6	81.5	3.1
		14	165.5	158.1	7.4	55.7	47.1	8.6	87.7	85.0	2.7
	高 等 学 校	15歳	168.9	163.5	5.4	59.8	52.5	7.3	89.5	88.4	1.1
		16	170.3	165.7	4.6	62.7	55.4	7.3	90.4	89.4	1.0
		17	170.8	166.6	4.2	62.9	57.1	5.8	90.9	90.2	0.7
	女	幼稚園	5歳	110.3	107.8	2.5	19.5	17.6	1.9	61.8	61.3
小 学 校		6歳	116.3	111.7	4.6	22.1	19.1	3.0	65.0	63.4	1.6
		7	121.8	117.5	4.3	24.4	21.2	3.2	67.4	66.0	1.4
		8	127.5	123.2	4.3	27.5	23.5	4.0	70.2	68.5	1.7
		9	133.9	127.9	6.0	31.3	26.1	5.2	73.2	70.8	2.4
		10	140.3	133.7	6.6	35.5	29.4	6.1	76.1	73.5	2.6
		11	147.5	139.5	8.0	41.1	33.6	7.5	79.6	76.4	3.2
中 学 校		12歳	151.7	146.0	5.7	45.5	38.5	7.0	81.6	79.9	1.7
		13	155.1	149.7	5.4	48.3	42.7	5.6	83.6	82.2	1.4
		14	156.7	152.0	4.7	51.3	46.3	5.0	84.5	83.7	0.8
高 等 学 校		15歳	157.4	153.6	3.8	52.6	49.1	3.5	84.6	84.8	△ 0.2
		16	157.7	154.3	3.4	53.7	50.5	3.2	84.6	85.1	△ 0.5
		17	158.1	154.4	3.7	53.8	51.2	2.6	84.6	85.0	△ 0.4

第1図 年齢別男女別体格の親の世代との比較



■ 調査から

B 健康状態

1 う歯（むし歯）の被患率

疾病・異常の被患率等の中で最も高いものはう歯（むし歯）で、幼稚園82.3%，小学校87.7%，

中学校84.9%，高等学校91.9%となっている。

この結果を前年度と比較すると、小学校で1.1ポイント、中学校で1.5ポイント、高等学校で2.2ポイントそれぞれ低下しているが、幼稚園は、8.3ポイント上昇している。

第5表 疾病・異常被患率等
〔茨城県〕

区分	裸眼視力				色覚異常	難聴	眼		耳疾患	
	計	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満			伝染性疾患	眼疾患・異常 その他の		
幼稚園	計	7.21	5.35	1.62	0.23	…	…	0.08	1.02	0.30
	男	7.02	4.88	1.91	0.23	…	…	—	1.11	0.59
	女	7.40	5.85	1.33	0.23	…	…	0.17	0.92	—
小学校	計	23.26	9.21	8.55	5.50	1.87	1.04	—	0.82	0.83
	男	20.29	8.25	7.21	4.83	3.47	1.04	—	0.93	0.77
	女	26.37	10.22	9.96	6.19	0.15	1.04	—	0.71	0.89
中学校	計	47.19	12.71	16.19	18.29	…	0.37	0.01	0.74	0.27
	男	41.36	11.56	15.01	14.80	…	0.35	0.02	0.75	0.30
	女	53.32	13.93	17.43	21.96	…	0.39	—	0.73	0.24
高等学校	計	62.95	10.74	17.35	34.87	…	0.61	—	0.64	0.41
	男	55.79	10.77	17.72	27.30	…	0.74	—	0.74	0.77
	女	70.09	10.71	16.97	42.40	…	0.49	—	0.55	0.04

〔全 国〕

区分	裸眼視力				色覚異常	難聴	眼		耳疾患	
	計	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満			伝染性疾患	眼疾患・異常 その他の		
幼稚園	計	21.38	15.36	5.55	0.46	…	…	0.20	1.17	1.65
	男	20.35	14.69	5.16	0.50	…	…	0.21	1.34	1.70
	女	22.44	16.05	5.96	0.42	…	…	0.19	0.99	1.59
小学校	計	25.81	10.33	9.64	5.84	2.15	1.00	0.12	3.24	3.58
	男	23.00	9.55	8.55	4.90	3.95	0.99	0.14	3.45	3.72
	女	28.75	11.15	10.79	6.82	0.27	1.01	0.11	3.03	3.42
中学校	計	49.83	12.03	16.61	21.19	…	0.65	0.09	3.25	1.89
	男	45.00	11.75	15.92	17.33	…	0.63	0.11	3.58	2.23
	女	54.88	12.32	17.33	25.23	…	0.67	0.06	2.92	1.54
高等学校	計	62.67	11.87	16.97	33.83	…	0.54	0.08	2.24	0.85
	男	59.41	12.01	17.69	29.71	…	0.60	0.09	2.46	0.94
	女	65.95	11.72	16.24	37.98	…	0.49	0.07	2.02	0.75

〔注〕 表に使用している記号：「0.00」……計数が0ではないが、表示単位未満の場合 「—」……計数が0の場合 「…」……調査対象とならなかった場合

全国と比較すると、幼稚園は8.6ポイント、小学校は2.0ポイント、中学校は0.1ポイント、高等学校は1.8ポイントそれぞれ全国を上回っている

(第5表)

(単位：%)

鼻 咽 頭		歯 ・ 口 腔					結 核	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	寄 生 虫 卵 保 有 者
鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 患 ・ 咽 頭 ・ 喉 頭 異 常	歯				口 疾 病 ・ 異 常 の				
		う 歯 (むし歯)			そ の 他 の 疾 患					
		計	処 置 完 了 者	未 処 置 歯 の 有 る 者						
0.04	2.82	82.30	26.09	56.21	2.28	0.37	…	0.05	…	0.35
0.08	2.44	81.94	24.44	57.51	2.43	0.21	…	—	…	0.32
—	3.22	82.68	27.82	54.86	2.13	0.55	…	0.11	…	0.37
2.02	4.08	87.74	36.78	50.96	15.68	1.05	…	0.18	0.04	1.36
2.64	4.21	87.74	35.83	51.92	16.49	1.21	…	0.14	0.08	1.65
1.37	3.94	87.74	37.78	49.97	14.83	0.88	…	0.21	—	1.05
2.02	1.40	84.87	45.02	39.85	9.33	0.13	…	0.77	0.19	…
2.27	1.26	81.76	43.19	38.57	9.53	0.15	…	0.81	0.17	…
1.77	1.53	88.13	46.93	41.20	9.11	0.11	…	0.73	0.21	…
2.17	0.85	91.86	50.79	41.08	4.96	0.99	0.05	0.40	0.07	…
2.51	0.76	91.60	47.70	43.90	5.50	0.46	0.11	0.40	0.12	…
1.82	0.94	92.13	53.86	38.27	4.42	1.51	—	0.40	0.03	…

(単位：%)

鼻 咽 頭		歯 ・ 口 腔					結 核	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	寄 生 虫 卵 保 有 者
鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 患 ・ 咽 頭 ・ 喉 頭 異 常	歯				口 疾 病 ・ 異 常 の				
		う 歯 (むし歯)			そ の 他 の 疾 患					
		計	処 置 完 了 者	未 処 置 歯 の 有 る 者						
2.65	3.60	73.72	28.03	45.69	2.35	0.43	…	0.50	…	1.29
3.38	4.05	73.79	27.90	45.89	2.25	0.40	…	0.51	…	1.39
1.91	3.15	73.65	28.17	45.49	2.44	0.46	…	0.49	…	1.18
10.03	2.33	85.73	41.08	44.65	13.09	0.67	0.01	0.64	0.08	2.55
12.20	2.49	85.86	40.00	45.85	13.15	0.67	0.01	0.47	0.07	2.81
7.76	2.16	85.60	42.20	43.39	13.03	0.67	0.01	0.82	0.09	2.29
7.84	1.15	84.77	46.13	38.64	11.91	0.64	0.02	1.90	0.16	…
9.32	1.24	83.02	44.49	38.53	12.74	0.69	0.02	2.19	0.14	…
6.30	1.06	86.60	47.85	38.75	11.04	0.59	0.01	1.61	0.17	…
5.88	0.76	90.08	50.63	39.45	8.59	0.78	0.02	1.78	0.24	…
6.59	0.79	88.19	46.78	41.41	8.87	0.75	0.03	2.01	0.22	…
5.17	0.74	91.98	54.51	37.47	8.32	0.81	0.02	1.55	0.26	…

■ 調査から

2 裸眼視力1.0未満の被患率

う歯（むし歯）の次に疾病・異常の被患率の高いのが、教室の後ろの席では黒板の字が見えにくい「裸眼視力1.0未満の者」で、小学校23.3%，中学校47.2%，高等学校63.0%の順となっており、

学校段階が進むにつれ高くなっている。

特に、高等学校では「裸眼視力1.0未満の者」が60%以上であり、その中でも眼鏡などが欠かせない「0.3未満の者」が34.9%と30%を超える状況になっている。

第5表 疾病・異常被患率等（つづき）

〔茨城県〕

区分	栄養状態		せき柱・胸郭				伝染性皮膚疾患	心臓疾病・異常	心電図異常	ぜん息	腎臓疾患
	栄養不良	肥満傾向	計	せき柱側わ	ん症・せき柱側わ	その他のせき柱疾病・異常					
幼稚園	計	—	0.69	0.25	0.05	0.21	0.15	0.42	…	1.15	—
	男	—	0.62	0.09	—	0.09	0.10	0.49	…	1.45	—
	女	—	0.76	0.42	0.10	0.32	0.21	0.34	…	0.83	—
小学校	計	0.18	4.77	0.32	0.12	0.20	0.14	0.43	2.33	0.86	0.03
	男	0.19	5.69	0.40	0.18	0.22	0.18	0.37	3.05	1.01	0.02
	女	0.16	3.81	0.24	0.05	0.19	0.08	0.49	1.56	0.70	0.04
中学校	計	0.08	2.19	0.46	0.31	0.15	0.04	0.38	2.40	1.55	0.05
	男	0.07	2.50	0.57	0.38	0.20	0.08	0.47	3.26	1.87	0.09
	女	0.08	1.87	0.34	0.24	0.10	—	0.29	1.51	1.22	0.02
高等学校	計	—	0.46	0.46	0.33	0.13	—	0.58	2.98	0.83	0.02
	男	—	0.35	0.41	0.25	0.26	—	0.78	2.82	0.68	—
	女	—	0.58	0.50	0.40	0.10	—	0.38	3.14	0.98	0.05

〔全国〕

（単位：％）

区分	栄養状態		せき柱・胸郭				伝染性皮膚疾患	心臓疾病・異常	心電図異常	ぜん息	腎臓疾患
	栄養不良	肥満傾向	計	せき柱側わ	ん症・せき柱側わ	その他のせき柱疾病・異常					
幼稚園	計	0.02	0.72	0.32	0.07	0.24	0.44	0.40	…	1.02	0.02
	男	0.02	0.69	0.40	0.08	0.31	0.52	0.39	…	1.30	0.01
	女	0.02	0.74	0.23	0.06	0.17	0.35	0.41	…	0.72	0.02
小学校	計	0.07	2.81	0.33	0.12	0.20	0.11	0.50	2.03	1.59	0.11
	男	0.06	3.43	0.37	0.12	0.25	0.14	0.50	2.33	1.91	0.11
	女	0.08	2.16	0.28	0.12	0.16	0.08	0.49	1.72	1.25	0.10
中学校	計	0.13	1.82	0.51	0.33	0.18	0.01	0.54	2.60	1.48	0.17
	男	0.13	1.95	0.46	0.22	0.25	0.02	0.56	2.93	1.79	0.16
	女	0.12	1.68	0.55	0.45	0.10	0.01	0.52	2.25	1.15	0.18
高等学校	計	0.17	1.43	0.34	0.22	0.12	0.00	0.55	2.64	0.83	0.14
	男	0.22	1.37	0.35	0.15	0.20	0.00	0.57	3.10	0.88	0.15
	女	0.13	1.50	0.32	0.29	0.03	—	0.54	2.17	0.78	0.12

「裸眼視力1.0未満の者」の被患率を前年度と比較すると、中学校で1.0ポイント、高等学校も1.0ポイントそれぞれ低下しているが、小学校は0.2ポイント上昇している。

校も2.6ポイントそれぞれ全国を下回っているが、高等学校は0.3ポイント上回っている。(第5表)

(統計課・人口労働グループ)

全国と比較すると、小学校は2.6ポイント、中学

(単位：%)

寄生虫病	言語障害	その他異常	ツベルクリン反応			永久歯の1人当たり平均う歯(むし歯)等数				
			陽性	結核の精密検査の対象者	陰性	計(本)	喪失歯数(本)	う歯(むし歯)		
								計(本)	処置歯数(本)	未処置歯数(本)
0.05	0.25	0.53
—	0.39	1.04
0.10	0.12	—
—	0.07	3.24	40.36	0.97	59.64
—	0.11	3.61	35.08	0.49	64.92
—	0.02	2.85	45.96	1.47	54.04
0.04	0.01	1.47	65.62	6.07	34.38	3.72	0.04	3.68	2.74	0.94
0.06	—	1.56	65.50	4.43	34.50	3.32	0.03	3.29	2.40	0.89
0.03	0.02	1.37	65.74	7.76	34.26	4.13	0.05	4.08	3.08	1.00
—	—	0.90
—	—	0.41
—	—	1.39

(単位：%)

寄生虫病	言語障害	その他異常	ツベルクリン反応			永久歯の1人当たり平均う歯(むし歯)等数				
			陽性	結核の精密検査の対象者	陰性	計(本)	喪失歯数(本)	う歯(むし歯)		
								計(本)	処置歯数(本)	未処置歯数(本)
0.06	0.20	2.24
0.07	0.29	2.46
0.06	0.11	2.02
0.02	0.09	2.90	39.26	1.00	60.74
0.02	0.11	2.97	35.96	0.74	64.04
0.02	0.07	2.83	42.73	1.28	57.27
0.00	0.04	1.86	65.67	5.91	34.33	3.51	0.04	3.46	2.56	0.90
0.00	0.05	1.92	65.43	5.50	34.57	3.21	0.04	3.18	2.31	0.87
0.00	0.03	1.79	65.91	6.33	34.09	3.81	0.05	3.77	2.82	0.94
—	0.01	1.88
—	0.01	1.65
—	0.01	2.10

〔付 表〕年齢別体格の推移（茨城県）

区 分			幼稚園	小 学				
			5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	
身 長	男	昭和 41 年度	108.8	113.2	118.4	123.7	128.5	
		51	110.0	115.2	120.9	126.2	130.9	
		61	111.0	116.6	122.4	128.0	133.2	
		平成 8 年度	111.1	116.9	122.5	128.8	133.8	
	女	昭和 41 年度	107.8	111.7	117.5	123.2	127.9	
		51	108.8	114.0	120.3	125.6	131.0	
		61	109.9	115.7	121.3	127.2	133.0	
		平成 8 年度	110.3	116.3	121.8	127.5	133.9	
体 重	男	昭和 41 年度	18.2	19.6	21.8	24.3	26.4	
		51	18.5	20.7	23.1	26.0	28.7	
		61	19.5	21.8	24.1	27.0	30.2	
		平成 8 年度	19.6	22.3	24.9	28.7	31.9	
	女	昭和 41 年度	17.6	19.1	21.2	23.5	26.1	
		51	18.4	20.3	23.1	25.5	28.3	
		61	19.0	21.2	23.2	26.5	30.2	
		平成 8 年度	19.5	22.1	24.4	27.5	31.3	
座 高	男	昭和 41 年度	61.8	64.0	66.5	68.9	71.0	
		51	62.1	64.6	67.1	69.7	71.7	
		61	62.7	65.4	68.0	70.4	72.5	
		平成 8 年度	62.3	65.2	67.7	70.7	72.8	
	女	昭和 41 年度	61.3	63.4	66.0	68.5	70.8	
		51	61.7	63.9	66.7	69.2	71.5	
		61	62.1	64.8	67.5	70.1	72.6	
		平成 8 年度	61.8	65.0	67.4	70.2	73.2	

校		中 学 校			高 等 学 校		
10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳
133.3	137.9	144.2	151.3	158.1	163.5	165.7	166.6
136.7	142.2	148.6	155.7	161.9	165.9	167.8	168.8
137.9	143.7	150.4	157.9	164.0	167.8	169.1	170.0
139.2	144.8	152.0	159.8	165.5	168.9	170.3	170.8
133.7	139.5	146.0	149.7	152.0	153.6	154.3	154.4
137.7	144.2	149.3	153.1	154.6	155.6	156.0	156.3
139.3	145.5	151.2	154.5	156.1	156.8	157.3	157.5
140.3	147.5	151.7	155.1	156.7	157.4	157.7	158.1
29.2	32.1	36.1	41.5	47.1	52.5	55.4	57.1
32.1	35.5	40.5	45.5	51.0	55.9	57.9	59.2
33.3	37.5	42.9	48.3	53.6	59.6	60.9	61.9
35.3	39.9	45.0	50.3	55.7	59.8	62.7	62.9
29.4	33.6	38.5	42.7	46.3	49.1	50.5	51.2
32.6	37.2	42.0	46.3	49.3	51.2	52.1	52.5
33.9	39.1	44.2	47.7	50.3	52.6	53.5	53.0
35.5	41.1	45.5	48.3	51.3	52.6	53.7	53.8
73.1	75.0	77.9	81.5	85.0	88.4	89.4	90.2
74.0	76.7	79.1	82.8	86.0	88.8	89.8	90.6
74.4	77.0	80.1	83.6	87.0	89.1	89.5	90.5
75.2	77.6	80.7	84.6	87.7	89.5	90.4	90.9
73.5	76.4	79.9	82.2	83.7	84.8	85.1	85.0
74.6	77.8	80.7	82.8	83.9	85.1	85.2	85.2
75.4	78.6	81.6	83.3	84.2	84.7	84.6	84.9
76.1	79.6	81.6	83.6	84.5	84.6	84.6	84.6

主 要 経

茨 城 県

年 月	世 帯 と 人 口			金 融 機 関 預 貸 金		手 形 交 換 高 (8手形交換所分)		百 貨 店 売 上 高 (主要3店)	鋳 工 業 生 産 指 数 (鋳工業総合 季調済指数)
	世 帯	人 口	人 口 増加率	実質預金	貸 出 金	枚 数	金 額		
	世帯	人	%	億 円 (年月末)		千 枚	百万円	百万円	平 2 年=100
平成5年	894 495	2 926 752	7.65	112 278	67 164	1 721	2 499 713	66 854	96.6
6	912 735	2 949 063	7.62	117 119	69 135	1 657	2 212 822	63 002	97.9
7	922 186	2 955 512	2.19	119 518	72 210	1 581	2 131 291	55 410	101.0
7.10	922 745	2 955 530	0.78	116 827	70 231	144	198 026	4 516	101.7
11	924 508	2 957 826	0.65	117 131	70 781	126	156 695	4 354	101.7
12	925 920	2 959 749	0.07	119 518	72 210	126	173 668	6 468	101.0
8.1	926 115	2 959 949	0.33	117 207	71 488	138	184 556	4 739	101.3
2	926 933	2 960 929	0.29	117 082	71 670	128	157 644	3 989	101.5
3	927 551	2 961 775	△2.49	119 175	72 875	112	148 525	4 450	101.1
4	925 547	2 954 389	2.34	117 925	72 119	141	226 457	4 845	98.0
5	933 141	2 961 295	0.66	118 051	72 011	132	177 295	4 106	102.0
6	935 012	2 963 263	0.41	120 575	72 574	107	168 951	4 499	98.8
7	936 084	2 964 480	0.54	119 446	72 646	154	202 725	5 265	104.0
8	937 043	2 966 067	0.52	119 299	73 009	110	138 554	3 434	100.2
9	938 013	2 967 616	0.39	119 145	73 415	134	181 418	3 707	r 103.2
10	938 887	2 968 774	...	117 764	73 247	127	164 920	4 530	109.6
資 料	県 統 計 課			日 本 銀 行 水 戸 事 務 所			水戸財務事務所		

(注) 百貨店売上高は、ボンベルタ伊勢甚水戸店・日立店、水戸京成百貨店の主要3店の合計である。
 なお、平成5年および6年の数値は、ボンベルタ伊勢甚勝田店を含む主要4店の合計である。

全 国

年 月	人 口		銀 行 券 発 行 高	全 国 銀 行 勘 定		手 形 交 換 高		百 貨 店 売 上 高	鋳 工 業 生 産 指 数 (鋳工業総合 季調済指数)
	人 口	人 口 増加率		実質預金	貸 出 金	枚 数	金 額		
	千人	%	億 円 (年月末)		千枚	億円	億円	平 2 年=100	
平成5年	124 764	2.50	416 259	4 460 419	4 799 773	327 866	32 623 821	89 603	91.2
6	125 034	2.16	428 803	4 535 279	4 802 675	318 083	27 698 569	87 713	92.0
7	125 569	1.98	462 440	4 700 223	4 863 560	305 827	18 451 065	85 683	94.9
7.9	125 172	0.87	385 320	4 609 748	4 804 601	21 967	1 535 408	6 079	93.0
10	125 569	0.36	389 053	4 584 262	4 752 105	27 810	1 634 419	7 129	94.2
11	125 614	0.27	390 595	4 613 278	4 773 099	24 718	1 394 493	7 248	95.6
12	125 648	△1.16	462 440	4 700 223	4 863 560	25 533	1 493 370	11 312	96.4
8.1	125 502	1.05	402 532	4 616 015	4 807 874	26 330	1 492 060	6 927	96.4
2	125 634	△0.36	409 070	4 549 372	4 821 975	23 977	1 402 534	5 933	98.9
3	125 589	0.37	421 329	4 607 101	4 827 009	21 940	1 583 867	7 741	92.9
4	125 635	△0.10	428 841	4 590 037	4 766 293	27 089	1 673 069	6 890	95.9
5	125 622	0.79	404 864	4 613 868	4 739 458	25 456	1 468 945	6 815	98.2
6	125 721	0.31	432 633	4 674 960	4 786 276	20 838	1 429 677	6 902	94.0
7	125 759	△0.78	416 886	4 624 161	4 778 674	30 782	1 547 331	8 987	98.6
8	r 125 662	p 0.64	414 893	4 636 276	4 800 966	21 237	1 263 820	5 793	96.3
9	p 125 740	...	417 914	4 669 049	4 781 596	26 027	1 545 791	6 258	97.7
資 料	総務庁統計局		日 本 銀 行 調 査 統 計 局				日本百貨店協会	通 産 省	

(注) ※は年度数値。世帯と人口の各年の数値は10月1日現在、人口増加率は10月1日～翌年9月30日。
 全国の産業用大口電力消費量は9電力会社の計。
 県及び全国の鋳工業生産指数は、年間補正後の指数である。
 全国銀行勘定は、第2地方銀行協会加盟行(相互銀行を含む)を含むベースで週及調整。

経済指標

茨城県

調査産業 平均賃金	賃金指数 (名目)	雇用指数	有効 求人倍率	消費者 物価指数 (水戸市)	家計消費支出 (水戸市) (勤労者)	産業用 電力消費量 (50kW以上)	建築着工		年月
							工事費 予定額	床面積	
							円	平7年=100	
サービス業を含む									
389 149	99.6	102.2	0.85	106.2	383 472	※10 995 869	976 781	6 400	平成5年
392 052	99.4	100.8	0.63	106.7	378 470	※11 419 353	1 001 246	6 503	6
397 981	100.0	100.0	0.58	105.8	365 022	※11 699 392	933 007	6 176	7
306 117	76.8	100.6	0.58	105.9	377 071	971 860	77 941	528	7.10
335 202	84.0	99.5	0.59	105.5	309 371	995 180	76 005	513	11
821 860	205.6	99.3	0.64	105.6	469 643	998 576	92 931	605	12
300 664	77.3	96.5	0.63	104.8	335 366	909 164	48 440	320	8.1
...	0.66	104.3	310 459	983 239	85 896	546	2
...	0.62	104.8	389 249	994 239	84 733	543	3
...	0.57	105.9	330 152	985 219	94 458	585	4
...	0.54	106.4	302 423	988 781	89 599	533	5
...	0.55	106.0	312 604	1 058 516	84 759	566	6
...	0.58	105.5	350 508	1 071 516	103 104	683	7
...	0.60	105.3	330 034	999 226	86 316	574	8
...	0.62	106.4	360 552	1 037 509	93 045	604	9
...	0.66	106.4	...	1 065 222	94 985	637	10
県統計課			県職業安定課	総務庁統計局	東京電力茨城支店	建設省建設経済局	資料		

全国

調査産業 平均賃金	賃金指数 (名目)	雇用指数	有効 求人倍率	消費者 物価指数	家計消費 支出 (勤労者)	産業用大口 電力消費量	建築着工		年月
							工事費 予定額	床面積	
							円	平7年=100	
サービス業を含む									
393 224	96.5	100.5	0.71	99.4	355 276	243 023	413 915	230 654	平成5年
401 128	98.3	100.5	0.64	100.1	353 116	248 520	413 097	238 066	6
408 864	100.0	100.0	0.64	100.0	349 664	253 168	378 919	228 145	7
313 615	76.7	100.1	0.61	100.4	337 742	21 435	32 530	19 170	7.9
313 389	76.6	99.9	0.62	100.1	335 618	21 575	33 618	20 099	10
329 382	80.5	99.8	0.63	99.8	314 499	20 916	33 965	20 013	11
876 393	214.1	99.8	0.64	99.8	456 680	20 970	31 583	19 553	12
328 374	80.8	99.3	0.67	99.7	341 499	20 053	28 601	16 568	8.1
311 895	76.7	99.1	0.67	99.5	319 150	20 877	31 575	18 515	2
340 820	83.8	98.6	0.67	99.7	378 437	21 533	33 247	19 908	3
320 503	78.8	100.2	0.67	100.3	363 034	20 706	39 175	23 211	4
317 338	78.1	100.2	0.69	100.5	329 008	20 845	36 837	21 647	5
616 177	151.6	100.1	0.71	100.2	343 197	21 997	37 521	22 660	6
521 487	128.3	100.1	0.72	100.1	356 022	23 123	41 547	25 072	7
353 456	87.0	99.6	0.71	100.0	352 077	21 511	25 938	21 807	8
316 320	77.8	99.4	0.71	100.4	321 900	21 948	37 383	22 433	9
労働省			総務庁統計局	通産省	建設省	資料			

(注) 消費者物価指数は持家の帰属家賃を含む総合指数である。

1. 世帯，人口および人口移動

(単位：世帯，人)

年月日	世帯数	人口			対前年(月) 増減数	人口移動			
		総数	男	女		自然動態		社会動態	
						出生	死亡	転入	転出
5.10.1	894 495	2 926 752	1 463 104	1 463 648	22 204	28 843	20 465	145 094	131 268
6.10.1	912 735	2 949 063	1 474 619	1 474 444	22 311	29 338	20 030	147 906	134 903
7.10.1	922 745	2 955 530	1 476 437	1 479 093
7.11.1	924 508	2 957 826	1 477 709	1 480 117	2 296	2 285	1 658	11 337	9 668
12.1	925 920	2 959 749	1 478 751	1 480 998	1 923	2 409	1 687	9 732	8 531
8.1.1	926 115	2 959 949	1 478 671	1 481 278	200	2 208	1 911	8 683	8 780
2.1	926 933	2 960 929	1 479 152	1 481 777	980	2 439	2 098	9 020	8 381
3.1	927 551	2 961 775	1 479 536	1 482 239	846	2 206	1 888	9 632	9 104
4.1	925 547	2 954 389	1 475 115	1 479 274	△7 386	2 207	1 762	21 311	29 142
5.1	933 141	2 961 295	1 479 160	1 482 135	6 906	2 361	1 827	24 326	17 954
6.1	935 012	2 963 263	1 480 228	1 483 035	1 968	2 635	1 785	10 794	9 676
7.1	936 084	2 964 480	1 480 881	1 483 599	1 217	2 334	1 473	8 591	8 235
8.1	937 043	2 966 067	1 481 817	1 484 250	1 587	2 652	1 718	11 150	10 497
9.1	938 013	2 967 616	1 482 690	1 484 926	1 549	2 536	1 510	9 865	9 342
10.1	938 887	2 968 774	1 483 130	1 485 644	1 158	2 403	1 498	9 236	8 983
11.1	940 375	2 970 568	1 484 084	1 486 484	1 794	2 595	1 715	10 977	10 063

(注) 人口移動のうち，年別人口移動については各年の年間数値を，月別人口移動については前月の月間数値を示す。
人口移動については各市町村から住民基本台帳などにに基づき報告されたものである。

資料：県統計課

2. 市町村別人口と世帯

(単位：人，世帯)

市町村	平成7年 10月1日 人口総数	平成8年11月1日			市町村	平成7年 10月1日 人口総数	平成8年11月1日		
		人口総数	対前月 増減数	世帯数			人口総数	対前月 増減数	世帯数
総数	2 955 530	2 970 568	1 794	940 375	水海道市	42 683	42 622	△13	11 918
市部	1 673 570	1 682 487	1 073	568 814	常陸太田市	39 545	39 958	△9	12 165
郡部	1 281 960	1 288 081	721	371 561	高萩市	35 604	35 510	18	11 552
水戸市	246 347	246 511	128	92 761	北茨城市	52 074	52 358	11	16 200
日立市	199 244	198 036	1	72 039	笠間市	30 337	30 299	△25	8 927
土浦市	132 243	133 073	87	46 720	取手市	84 477	84 208	54	28 903
古河市	59 093	59 130	4	19 473	岩井市	44 325	44 193	9	11 995
石岡市	52 714	52 720	△26	16 899	牛久市	66 338	68 239	179	21 734
下館市	66 062	66 083	26	20 171	つくば市	156 012	158 595	213	57 354
結城市	53 777	53 805	22	15 533	ひたちなか市	146 750	147 360	155	49 843
龍ヶ崎市	69 163	72 286	127	23 649	鹿嶋市	60 667	61 011	101	20 173
下妻市	36 115	36 490	11	10 805					

市町村	平成7年 10月1日 人口総数	平成8年11月1日			市町村	平成7年 10月1日 人口総数	平成8年11月1日		
		人口総数	対前月 増減数	世帯数			人口総数	対前月 増減数	世帯数
東茨城郡	138 538	139 290	125	40 087	稲敷郡	153 112	154 182	87	45 519
茨城町	35 741	35 638	33	9 686	江戸崎町	20 022	20 376	5	6 246
小川町	19 484	19 574	24	5 240	美浦村	17 767	18 087	72	5 627
美野里町	23 828	24 251	36	7 162	阿見町	45 652	46 091	38	15 156
内原町	14 928	14 945	△ 8	4 006	荃崎町	26 315	26 290	△ 7	7 852
常北町	12 409	12 849	40	3 830	新利根町	10 530	10 662	9	2 836
桂村	6 949	7 005	△ 8	2 011	河内町	11 726	11 729	△ 9	2 966
御前山村	4 753	4 709	8	1 380	桜川村	7 871	7 828	△ 7	1 854
大洗町	20 446	20 319	—	6 772	東町	13 229	13 119	△14	2 982
西茨城郡	76 674	76 881	55	22 034	新治郡	94 320	94 890	3	26 074
友部町	33 951	34 344	29	10 443	出島村	19 067	19 106	△ 3	4 989
岩間町	16 615	16 598	23	4 815	玉里村	8 729	8 817	△ 1	2 496
七会村	2 621	2 578	1	637	八郷町	30 684	30 830	18	7 483
岩瀬町	23 487	23 361	2	6 139	千代田町	26 221	26 526	△19	8 634
那珂郡	131 713	132 351	114	41 258	新治村	9 619	9 611	8	2 472
東海村	32 727	33 012	82	11 131	筑波郡	40 495	40 634	19	11 445
那珂町	45 007	45 374	38	13 815	伊奈町	26 265	26 116	22	7 482
瓜連町	9 171	9 191	△16	2 607	谷和原村	14 230	14 518	△ 3	3 963
大宮町	26 443	26 579	16	8 295	真壁郡	80 501	80 189	△ 1	20 800
山方町	8 536	8 449	△16	2 629	関城町	16 424	16 396	21	4 192
美和村	4 962	4 885	△ 5	1 367	明野町	18 227	18 201	△ 8	4 912
緒川村	4 867	4 861	15	1 414	真壁町	20 721	20 524	△ 4	5 315
久慈郡	47 584	47 397	16	13 988	大和村	7 764	7 718	△ 9	1 893
金砂郷町	10 717	10 814	32	3 045	協和町	17 365	17 350	△ 1	4 488
水府村	6 725	6 778	△14	2 062	結城郡	57 705	58 236	66	15 179
里美村	4 538	4 539	—	1 293	八千代町	25 008	25 068	1	5 992
大子町	25 604	25 266	△ 2	7 588	千代川村	9 351	9 466	22	2 553
多賀郡	13 060	13 029	—	4 006	石下町	23 346	23 702	43	6 634
十王町	13 060	13 029	—	4 006	猿島郡	139 879	140 577	76	39 554
鹿島郡	134 028	135 425	70	41 467	総和町	47 058	47 631	54	14 759
旭村	11 396	11 524	18	2 755	五霞町	10 312	10 299	△ 7	2 683
鉾田町	28 605	28 703	△41	7 562	三和町	39 859	40 100	21	11 284
大洋村	10 856	11 017	10	3 142	猿島町	15 413	15 308	△11	3 479
神栖町	44 473	45 369	35	15 813	境町	27 237	27 239	19	7 349
波崎町	38 698	38 812	48	12 195	北相馬郡	99 828	100 817	111	30 208
行方郡	74 523	74 183	△20	19 942	守谷町	45 821	47 207	148	14 681
麻生町	17 286	17 052	△15	4 151	藤代町	33 805	33 645	△10	9 920
牛堀町	6 232	6 128	△26	1 669	利根町	20 202	19 965	△27	5 607
潮来町	25 901	25 940	40	7 859					
北浦村	10 920	10 908	△ 6	2 597					
玉造町	14 184	14 155	△13	3 666					

(注) 世帯数, 人口, 人口移動とも外国人を含む。

資料: 県統計課

3. 産業別賃金指数（現金給与総額）

（平成7年=100）

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業
	サービス 業を含む	サービス 業を除く							
平成5年	99.6	99.9	98.9	98.0	89.9	105.3	118.6	91.2	99.1
6	99.4	99.7	102.7	97.8	94.2	101.7	112.7	100.0	98.7
7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
7.1	80.0	79.4	81.6	79.6	71.5	81.5	83.5	69.4	81.7
2	76.4	76.0	82.4	75.6	70.3	78.2	79.1	69.7	77.3
3	82.3	78.8	83.4	76.7	72.8	87.6	80.1	81.7	91.1
4	77.9	78.8	90.1	77.8	71.8	87.0	78.6	70.5	76.0
5	77.2	77.6	80.0	79.7	73.0	73.9	76.9	64.7	76.0
6	170.0	165.5	184.7	168.9	205.1	130.3	126.0	230.8	180.8
7	108.6	116.0	118.8	112.8	97.9	149.2	128.3	75.0	91.2
8	84.6	85.9	86.4	90.1	74.3	75.8	76.7	71.7	81.6
9	76.5	77.4	84.0	77.7	74.6	80.4	73.0	72.7	74.3
10	76.8	77.4	75.8	77.7	73.4	73.8	86.3	68.6	75.3
11	84.0	86.4	78.0	91.9	73.3	74.4	80.3	67.7	77.9
12	205.6	200.8	154.8	191.6	242.0	207.7	231.3	257.4	216.7
8.1	77.3	78.2	79.9	77.8	69.8	77.7	85.3	72.0	75.2

（注）（1）規模30人以上の事業所。（2）名目賃金指数。

資料：県統計課

4. 産業別雇用指数

（平成7年=100）

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業
	サービス 業を含む	サービス 業を除く							
平成5年	102.2	103.3	104.3	103.7	97.6	104.3	102.2	98.9	99.1
6	100.8	101.3	109.6	101.4	99.3	100.5	98.9	99.7	99.5
7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
7.1	99.6	99.7	106.5	99.7	98.1	98.9	98.1	99.9	99.3
2	99.8	100.1	106.6	100.0	98.1	98.8	99.9	99.6	98.9
3	99.6	100.1	104.3	99.8	98.7	100.6	100.1	99.7	98.4
4	100.7	101.0	103.3	100.6	101.2	101.7	101.1	101.7	100.2
5	100.6	100.7	103.0	100.5	100.9	100.5	100.8	100.9	100.4
6	100.5	100.5	104.2	100.3	101.2	101.1	99.9	100.1	100.4
7	100.2	100.1	103.1	99.8	100.6	100.6	100.0	99.2	100.5
8	99.9	99.7	101.2	99.1	99.9	100.2	101.4	99.2	100.4
9	100.0	99.9	101.2	99.6	100.6	100.2	101.1	98.8	100.3
10	100.6	100.6	103.7	100.7	100.6	99.3	100.1	100.4	100.5
11	99.5	99.2	81.4	100.4	100.3	99.0	98.3	100.3	100.5
12	99.3	98.9	81.4	99.8	99.9	99.2	99.3	100.2	100.4
8.1	96.5	98.7	77.3	101.4	95.2	104.6	90.9	92.2	90.8

（注） 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

5. 産業別労働時間指数（総実労働時間）

単位：1人1ヵ月当たり，時間（平成7年=100）

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業	所定内 労働時間 調査産業計 （サービス 業を含む）
	サービス 業を含む	サービス 業を除く								
平成5年	96.0	96.4	90.5	92.9	96.7	109.2	109.6	92.9	94.9	95.6
6	97.9	98.2	94.9	96.3	98.6	103.8	107.1	95.4	97.2	98.1
7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
7.1	91.1	91.3	91.1	88.2	91.8	103.1	97.7	94.7	90.3	90.3
2	99.4	99.6	102.1	100.1	95.3	99.9	97.0	94.5	99.3	98.9
3	99.4	99.1	103.2	98.6	98.8	100.5	98.6	101.6	100.5	99.2
4	104.1	104.3	101.9	105.2	100.8	104.6	101.8	102.0	103.2	103.9
5	94.1	92.8	93.3	90.9	96.1	99.9	96.1	96.7	97.3	93.4
6	105.6	104.9	106.0	105.7	105.8	104.3	101.9	102.0	107.6	106.3
7	102.8	102.8	103.5	103.6	104.5	100.7	99.5	102.1	103.2	103.9
8	91.3	91.5	94.5	89.5	104.8	93.7	94.1	102.4	90.5	91.6
9	102.1	102.1	97.3	104.4	99.6	98.8	95.9	99.7	102.1	102.8
10	103.2	103.0	104.1	103.3	101.9	95.3	107.3	103.2	104.0	103.7
11	102.5	102.8	104.0	103.1	100.2	99.0	104.7	99.3	101.7	102.5
12	104.3	105.8	99.0	107.3	100.3	100.0	105.4	101.6	100.4	103.3
8.1	92.7	93.0	96.5	91.7	95.4	93.2	96.8	97.0	92.1	92.5

（注） 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

6. 職業紹介状況

（単位：件）

年 月	一 般 職 業 紹 介（パートタイムを含まない）						
	新規求人数 (A)	新規求職 申込件数(B)	有効求人数 (月平均) (C)	有効求職者数 (月平均) (D)	就 職 件 数	新規求人倍率 (A/B)	有効求人倍率 (C/D)
平成5年	90 998	71 323	21 059	24 689	19 029	1.28	0.85
6	82 716	81 541	18 493	29 587	20 440	1.01	0.63
7	85 818	90 069	18 747	32 298	22 428	0.95	0.58
7.11	6 756	5 916	19 050	32 086	1 730	1.14	0.59
12	6 593	5 092	18 784	29 210	1 531	1.29	0.64
8.1	8 169	8 607	19 447	30 817	1 550	0.95	0.63
2	8 383	7 654	20 974	31 913	1 928	1.10	0.66
3	7 222	8 745	20 955	33 858	2 118	0.83	0.62
4	7 725	10 891	20 702	36 313	2 138	0.71	0.57
5	7 400	8 147	19 418	36 131	2 075	0.91	0.54
6	6 905	6 967	19 160	35 006	1 900	0.99	0.55
7	7 959	8 039	20 095	34 928	1 989	0.99	0.58
8	8 103	7 368	20 506	34 457	1 812	1.10	0.60
9	8 088	7 497	21 655	34 714	2 147	1.08	0.62
10	9 015	8 372	23 035	34 943	2 244	1.08	0.66
11	8 031	6 117	22 365	32 774	1 937	1.31	0.68

（注） 学卒・日雇・パートタイムは除く。

資料：県職業安定課

7. 農産物の平均販売価格

(単位：円)

年度・月	うるち米 (自由売) (玄米60kg)	生乳 (飲用10kg)	鶏卵 (10kg)	豚肉 (生体10kg)	肉用牛 (去勢肥育) (和牛・若齢) (生体10kg)	乳子牛 (めす、生後) (6カ月) (ホルスタイン) (純粋種)	ブロイラー (生体10kg)
平成5年度	26 083	908	1 600	3 013	11 769	64 066	2 100
6	20 247	888	1 678	2 912	11 822	56 968	2 180
7	19 792	880	1 902	3 081	12 043	51 899	2 136
7.11	19 700	897	2 090	2 576	12 600	50 800	2 137
12	19 700	877	2 495	2 804	13 203	51 600	2 220
8.1	…	877	1 770	2 730	9 655	50 800	2 153
2	…	860	2 218	3 196	12 000	51 600	2 153
3	…	860	2 238	3 296	12 000	52 400	2 137
4	…	845	1 865	3 459	9 086	57 300	2 137
5	…	838	1 840	3 480	10 667	58 900	2 137
6	…	848	1 600	3 512	10 834	62 700	2 137
7	19 533	869	1 615	3 725	9 382	63 667	2 153
8	19 367	869	1 670	3 799	10 853	53 333	2 153
9	19 000	832	2 370	3 564	10 674	48 333	2 153
10	18 500	828	2 128	3 114	10 733	43 333	2 153
11	18 333	828	2 140	2 534	11 919	41 667	2 153

年 月	だいこん (1kg)	にんじん (1kg)	はくさい (1kg)	きゃべつ (1kg)	ねぎ (1kg)	とまと (1kg)	きゅうり (1kg)	ピーマン (1kg)	レタス (1kg)
平成5年	85	102	57	111	237	309	285	424	235
6	92	150	68	94	365	304	238	331	189
7	86	149	64	85	192	290	246	310	168
7.11	50	96	28	44	156	295	234	215	89
12	46	75	25	76	122	347	320	299	289
8.1	77	85	36	77	155	289	368	419	318
2	84	105	49	81	158	327	329	681	344
3	81	119	52	73	184	371	313	445	238
4	122	182	81	110	154	384	254	495	227
5	90	191	42	52	153	296	165	326	124
6	66	116	54	40	221	188	213	276	109
7	114	191	68	77	316	235	186	389	109
8	108	185	108	58	224	187	213	337	97
9	80	107	75	60	203	151	174	290	93
10	66	85	56	48	176	156	173	277	111
11	51	64	34	40	152	206	327	392	122

(注) (1) 価格は、それぞれの主産地における生産者販売価格である。資料：農林水産省茨城統計情報事務所(TEL029-231-2266)
(2) 野菜は、水戸市公設地方卸売市場の卸売価格による。水戸市公設地方卸売市場(TEL029-226-2331)
(3) 年(度)価格は、年(度)の加重平均値である。

8. 鉱工業指数 (季節調整済指数)

1. 生産指数

(平成2年=100)

年 月	鉱工業	製造工業										窯業・土石製品工業	化学工業	石油・石炭製品工業
		鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業	機械工業	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械					
	ウエイト	10 000.0	9 996.5	734.9	586.8	610.5	3 914.9	1 686.0	1 828.3	252.7	147.9	779.1	1 285.0	58.0
平成5年		96.6	96.6	90.5	102.9	99.4	84.6	77.7	93.2	72.5	78.5	88.2	116.1	116.2
6		97.9	97.9	90.8	100.3	112.2	87.1	82.6	94.5	68.8	77.5	88.5	114.8	121.0
7		101.0	101.0	94.6	106.0	117.9	86.2	79.9	92.8	83.1	80.4	88.1	129.2	124.3
7.10		101.7	101.7	91.5	110.6	125.0	83.8	81.0	89.9	74.9	77.2	86.9	135.0	103.0
11		101.7	101.7	91.9	112.6	125.2	81.6	75.4	88.8	75.2	78.5	92.7	137.9	122.7
12		101.0	101.0	92.9	112.5	120.8	82.4	77.5	88.1	79.7	73.8	91.2	135.9	114.0
8.1		101.3	101.3	86.3	116.7	119.5	84.1	85.9	84.6	75.4	52.1	90.5	132.1	111.6
2		101.5	101.5	94.1	125.0	117.8	80.4	77.0	84.4	78.8	57.5	88.7	139.8	116.8
3		101.1	101.1	84.0	115.8	130.3	82.3	84.8	85.0	76.4	69.9	85.9	145.0	122.3
4		98.0	98.0	95.6	120.0	130.7	77.6	76.3	83.1	81.5	73.1	84.3	119.4	105.5
5		102.0	102.0	90.5	122.9	136.5	75.5	70.8	80.1	71.7	83.2	90.4	139.3	121.7
6		98.8	98.8	85.9	117.7	133.7	84.4	84.2	85.8	78.9	84.8	89.8	99.3	61.3
7		104.0	104.0	89.8	119.5	137.9	80.1	74.7	81.3	73.4	108.1	95.8	141.2	97.8
8		100.2	100.2	91.7	119.0	129.6	79.3	70.2	87.4	77.2	74.1	91.1	132.0	128.1
9		r 103.2	r 103.2	92.2	111.1	128.4	r 86.2	r 72.6	r 97.3	71.0	82.9	93.7	r 135.4	154.1
10P		109.6	109.6	102.6	123.7	136.0	91.4	80.5	99.5	98.2	141.8	92.0	141.1	113.2
対前月増減率 (%)		6.2	6.2	11.2	11.4	5.9	5.9	10.9	2.2	38.2	71.1	△1.9	4.2	△26.6
対前年同月増減率 (%)		7.8	7.8	12.1	11.9	8.8	9.0	△0.7	10.7	31.0	83.7	5.8	4.5	9.9

年 月	製造工業										鉱業	公益事業	産業総合	
	プラスチック製品工業					繊維工業								その他工業
	プラスチック製品工業	パルプ・紙・紙加工工業	繊維工業	食料品・たばこ工業	その他工業	ゴム製品工業	皮革製品工業	家具工業	木材・木製品工業	その他製品工業				
	ウエイト	532.9	221.6	106.8	907.3	258.7	69.4	10.4	41.6	92.5	44.8	3.5	792.6	10 792.6
平成5年		94.4	121.5	86.3	123.9	91.3	101.3	95.3	78.2	87.9	94.1	86.7	82.5	95.6
6		97.1	121.5	83.7	120.6	88.1	103.1	90.5	59.8	84.6	97.7	97.4	88.5	97.2
7		109.1	123.2	81.2	122.3	85.8	95.3	76.6	52.4	86.5	102.7	89.7	76.8	99.3
7.10		108.8	122.5	79.4	123.4	82.2	88.0	67.5	47.9	86.0	97.6	82.2	81.3	100.2
11		108.7	124.0	80.2	135.0	81.0	78.8	73.0	48.1	88.0	101.3	87.4	86.4	100.7
12		109.4	123.7	80.4	121.9	84.1	94.7	69.8	52.1	85.7	98.1	99.0	90.6	100.3
8.1		113.8	131.9	95.3	116.0	84.0	89.7	85.9	53.8	83.3	105.3	88.6	90.6	100.5
2		120.6	119.9	90.5	118.8	83.6	100.7	73.5	59.7	78.7	95.2	95.3	104.7	102.1
3		126.2	120.5	90.8	110.8	77.0	98.3	72.7	43.2	76.8	84.3	96.3	75.2	99.5
4		118.2	115.8	90.3	122.3	80.6	90.8	72.9	43.9	82.7	96.7	98.2	81.3	96.5
5		115.1	114.9	104.8	132.8	89.4	110.0	76.1	48.8	86.6	102.6	103.9	75.8	100.3
6		122.6	114.5	89.0	122.9	81.2	87.4	68.3	32.8	87.0	106.3	87.4	71.1	96.8
7		116.2	125.7	90.0	134.4	83.7	89.0	80.3	46.5	85.6	103.2	87.9	84.0	102.1
8		120.3	96.0	85.1	114.3	81.7	89.5	87.7	39.2	83.4	101.7	86.8	65.1	97.2
9		r 125.3	126.8	r 94.1	118.4	80.2	r 75.2	83.5	51.6	90.4	93.5	r 74.7	64.1	r 100.7
10P		122.9	124.7	97.6	126.2	90.3	81.8	84.1	51.5	97.3	125.2	86.4	55.6	105.8
対前月増減率 (%)		△2.0	△1.7	3.7	6.6	12.7	8.8	0.7	△0.1	7.6	33.9	15.7	△13.3	5.1
対前年同月増減率 (%)		12.9	1.8	22.9	2.3	9.9	△7.1	24.6	7.4	13.1	28.4	5.2	△31.6	5.6

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。
平成2年基準改定後の指数である。

資料：県統計課

8. 鉱工業指数 (季節調整済指数)

2. 出荷指数

(平成2年=100)

年 月	鉱工業	製 造 工 業											窯業・ 土石製品 工業	化 学 工 業	石油・ 石炭製品 工業
		鉄鋼業	非 鉄 金 属 工 業	金 属 製 品 工 業	機 械 工 業	機 械					精 密 機 械				
	一 般 機 械					電 気 機 械	輸 送 機 械	機 械	機 械	機 械					
	ウエイト	10 000.0	9 996.6	733.7	682.7	488.8	4 225.5	1 830.6	2 020.7	173.1	201.1	545.9	908.9	240.7	
平成5年		95.6	95.6	92.1	97.8	98.2	85.7	79.8	93.3	71.2	74.9	84.9	110.8	119.5	
6		98.4	98.4	96.3	95.3	108.0	91.1	87.3	97.9	67.8	78.3	86.6	112.2	120.8	
7		102.8	102.8	100.0	102.3	112.2	92.7	82.2	104.1	81.9	83.1	87.2	124.6	133.4	
7.10		105.3	105.3	95.8	110.3	115.0	97.0	87.4	107.4	73.7	81.5	86.9	128.4	117.4	
11		101.0	101.0	92.5	109.9	117.8	85.7	71.7	103.0	73.7	80.1	88.8	130.7	136.0	
12		102.0	102.0	96.6	111.3	113.5	87.6	72.5	103.7	78.9	72.0	90.3	131.0	123.8	
8.1		106.1	106.1	98.5	115.3	110.7	93.2	88.8	103.3	73.1	57.8	90.0	130.7	139.4	
2		103.7	103.7	102.7	114.3	116.5	86.5	76.7	97.4	77.1	57.7	91.5	140.4	136.4	
3		105.9	105.9	97.9	106.3	116.5	95.3	102.9	93.3	75.2	66.2	86.0	137.9	126.1	
4		97.8	97.8	96.9	114.3	117.2	79.4	72.0	87.4	80.5	68.5	85.4	117.7	138.6	
5		101.6	101.6	99.6	119.9	136.8	78.8	68.3	88.2	71.0	85.5	90.4	134.1	107.6	
6		100.6	100.6	94.6	114.8	123.7	88.8	92.0	90.5	77.4	79.1	88.6	105.6	87.0	
7		104.2	104.2	100.7	113.4	136.5	85.5	81.9	88.0	72.3	97.9	94.4	134.7	121.7	
8		101.7	101.7	98.9	118.7	117.5	86.3	81.5	93.3	76.5	76.2	90.7	127.0	124.3	
9		r 103.7	r 103.7	r 98.4	104.6	115.7	r 90.8	r 78.0	r 105.7	70.1	79.6	91.5	130.7	133.5	
10P		109.6	109.6	113.7	119.0	129.9	93.6	74.5	106.6	97.5	124.7	92.4	140.5	134.8	
対前月増減率 (%)		5.7	5.7	15.5	13.8	12.3	3.1	△4.5	0.9	39.1	56.7	1.0	7.5	1.0	
対前年同月増減率		4.1	4.1	18.7	7.9	13.0	△3.6	△14.8	△0.7	32.2	53.0	6.4	9.4	14.8	

年 月	製 造 工 業											鉱 業	公 益 事 業	産 業 総 合
	製 造					工 業								
	プラスチック 製品工業	パルプ・紙・ 紙加工工業	織 維 工 業	食料品・ たばこ 工 業	その他 工 業	ゴム製品 工 業	皮革製品 工 業	家 具 工 業	木材・木製品 工 業	その他製品 工 業	ウエイト			
	ウエイト	575.4	243.4	110.7	1 039.4	201.5	41.0	8.5	34.1	82.2	35.7	3.4	643.9	10 643.9
平成5年		94.6	103.0	84.6	123.4	89.7	96.3	99.7	79.3	86.3	97.7	88.1	82.6	94.8
6		97.8	102.8	79.1	119.7	85.6	92.0	94.6	62.7	85.6	98.2	92.6	88.5	97.8
7		114.1	104.9	75.7	123.7	82.6	84.3	82.5	51.0	85.9	103.2	86.3	76.9	101.2
7.10		115.8	104.8	76.2	126.1	82.5	80.2	72.6	51.0	86.6	105.5	75.1	81.3	104.0
11		116.8	103.1	72.5	128.7	81.3	68.7	80.0	49.2	87.9	106.9	88.7	86.4	100.4
12		120.2	105.6	76.8	124.5	83.0	88.1	78.1	50.6	86.1	103.2	91.5	90.5	101.3
8.1		125.6	104.2	87.6	122.3	81.1	83.2	94.7	54.0	79.5	106.9	79.3	90.5	104.9
2		116.0	102.4	88.1	125.0	82.2	88.4	78.5	60.7	78.2	102.4	96.9	104.5	103.9
3		122.0	100.0	94.2	124.1	78.1	85.5	73.0	50.2	76.9	106.4	84.3	75.1	103.7
4		114.1	103.1	75.2	125.0	82.2	89.3	78.0	45.9	83.3	112.6	88.1	81.2	97.3
5		116.9	101.1	96.3	134.8	85.3	113.6	80.8	42.1	87.7	91.7	99.9	75.8	100.3
6		120.2	98.5	91.4	130.4	80.8	88.1	71.5	43.3	82.7	99.3	84.7	71.0	98.6
7		120.4	101.7	97.4	136.8	82.2	89.7	75.7	48.5	84.9	101.2	84.9	84.0	102.8
8		121.8	90.4	88.3	119.7	81.5	83.0	78.7	42.9	85.6	107.2	91.8	65.1	99.4
9		119.6	102.1	r 87.8	128.6	78.8	r 70.9	65.0	42.5	90.5	r 98.3	r 85.1	64.1	r 101.4
10P		128.8	104.3	91.9	129.0	84.1	80.8	77.3	44.8	95.7	97.4	86.2	55.7	106.6
対前月増減率 (%)		7.7	2.1	4.6	0.3	6.7	13.9	18.8	5.3	5.8	△1.0	1.4	△13.1	5.1
対前年同月増減率		11.2	△0.4	20.6	2.3	1.9	0.7	6.5	△12.3	10.5	△7.7	14.8	△31.5	2.5

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。
平成2年基準改定後の指数である。

資料：県統計課

8. 鉱工業指数 (季節調整済指数)

3. 在庫指数

(平成2年=100)

年月	鉱工業	製造工業										窯業・土石製品工業	化学工業	石油・石炭製品工業
		鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業	機械工業	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械	窯業・土石製品工業	化学工業			
	ウエイト	10 000.0	9 996.7	1 737.2	578.1	902.8	2 036.3	1 321.7	596.8	5.2	112.6	1 098.9	1 297.0	201.3
平成5年		110.1	110.1	98.7	135.9	96.1	114.9	146.7	54.0	136.4	63.7	117.0	124.9	69.4
6		105.2	105.2	89.8	100.0	103.0	106.2	131.5	59.0	282.0	51.6	108.6	114.2	104.9
7		118.2	118.2	104.5	94.5	115.7	116.1	138.4	76.2	183.6	62.7	103.9	140.9	129.7
7.10		120.8	120.8	101.2	94.0	120.7	115.3	129.0	91.7	257.8	66.0	107.3	143.6	101.7
11		123.1	123.1	105.6	91.8	120.6	114.2	127.4	92.7	263.2	67.1	108.2	144.4	112.4
12		123.2	123.3	108.3	87.2	120.6	113.9	129.6	91.5	212.8	58.2	107.1	145.7	129.0
8.1		123.9	123.9	108.5	83.8	121.2	118.9	129.0	110.4	227.5	37.0	106.7	146.1	134.8
2		121.2	121.2	104.8	92.3	116.8	120.3	128.5	118.7	280.3	27.8	103.8	130.7	96.9
3		118.5	118.5	100.6	102.3	120.3	112.5	123.6	105.0	211.2	21.3	103.5	132.8	141.3
4		122.3	122.3	102.1	106.2	125.1	121.5	124.5	131.2	157.6	22.1	104.2	137.3	98.1
5		125.4	125.4	108.9	101.6	121.1	124.1	127.6	136.2	192.2	16.5	103.4	143.4	120.5
6		123.2	123.2	108.9	101.4	120.3	127.9	124.8	152.8	210.4	16.3	104.2	130.3	72.5
7		123.1	123.1	103.1	100.0	112.2	124.9	121.3	146.4	248.0	17.6	103.8	143.8	64.8
8		120.7	120.7	104.8	92.9	116.1	117.0	111.1	145.5	182.5	14.9	104.5	143.4	85.6
9		118.8	118.8	107.9	96.4	121.2	105.8	106.6	121.0	161.5	9.8	104.3	142.9	75.4
10P		118.1	118.1	102.5	101.9	126.2	108.0	104.5	132.0	197.3	9.8	102.5	132.1	72.8
対前月増減率 (%)		△0.6	△0.6	△5.0	5.7	4.1	2.0	△2.0	9.0	22.2	0.8	△1.7	△7.6	△3.4
対前年同月増減率 (%)		△2.2	△2.2	1.2	8.4	4.5	△6.3	△19.0	43.9	△23.5	△85.1	△4.5	△8.0	△28.4

年月	鉱工業										鉱業	公益事業	産業総合	
	製造工業					工業								
	プラスチック製品工業	パルプ・紙・紙加工工業	繊維工業	食品・たばこ工業	その他工業	ゴム製品工業	皮革製品工業	家具工業	木材・木製品工業	その他製品工業				
	ウエイト	643.5	177.4	124.8	881.2	318.2	35.8	4.7	137.8	72.8	67.1	3.3	—	10 000.0
平成5年		124.2	105.6	112.8	97.5	84.8	92.6	42.5	61.6	138.6	72.7	85.6	—	110.1
6		130.9	102.6	167.7	103.3	80.7	201.0	21.4	39.3	104.5	80.0	67.3	—	105.2
7		151.8	90.1	200.0	132.8	81.6	225.9	2.0	28.4	111.6	86.9	57.0	—	118.2
7.10		160.9	93.3	192.0	165.2	80.1	225.3	5.9	25.8	115.0	86.7	66.2	—	120.8
11		159.2	97.4	191.1	171.7	80.2	223.5	4.2	25.9	114.8	87.2	56.8	—	123.1
12		154.1	96.6	198.6	175.4	80.8	227.1	1.7	26.5	113.8	86.7	54.1	—	123.2
8.1		154.3	105.4	216.3	164.6	82.8	209.0	35.2	29.6	119.6	87.1	62.9	—	123.9
2		156.6	102.0	224.2	163.4	82.6	214.3	26.7	28.0	117.8	88.8	46.9	—	121.2
3		165.9	105.4	210.2	141.3	78.5	214.5	3.9	21.8	116.6	83.0	57.3	—	118.5
4		165.4	98.6	214.2	151.1	76.6	208.4	23.4	21.8	116.8	76.0	73.2	—	122.3
5		168.3	91.9	225.1	167.5	77.5	183.1	1.8	26.1	112.2	90.0	72.7	—	125.4
6		173.2	89.2	228.4	156.5	73.2	168.1	2.3	19.1	119.0	88.8	69.9	—	123.2
7		171.3	95.3	220.9	163.2	72.7	162.6	1.4	16.1	119.9	90.6	73.6	—	123.1
8		169.9	77.3	206.8	166.5	69.4	172.5	3.2	13.3	114.5	89.4	71.1	—	120.7
9		175.3	84.6	207.9	151.4	69.7	163.8	4.6	14.1	116.2	88.8	55.4	—	118.8
10P		171.0	86.0	212.4	165.9	68.3	131.8	5.4	17.9	119.8	90.2	50.8	—	118.1
対前月増減率 (%)		△2.5	1.6	2.2	9.6	△2.1	△19.5	16.6	26.9	3.1	1.6	△8.3	—	△0.6
対前年同月増減率 (%)		6.3	△7.8	10.6	0.5	△14.7	△41.5	△9.2	△30.7	4.2	4.1	△23.3	—	△2.2

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。
平成2年基準改定後の指数である。
在庫の年指数については年末の指数である。

資料：県統計課

9. 産業別電力消費量

(単位：千kWh)

年度・月	総 数	農林・水産 養 殖 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	運 輸 通 信 業	電 気・ガ ス 水 道 業	そ の 他 の 産 業
平成5年度	10 995 869	34 373	12 566	37 868	9 363 682	249 557	266 908	1 030 915
6	11 419 353	36 295	11 723	34 492	9 685 501	261 344	290 340	1 099 656
7	11 699 392	38 307	11 294	32 479	9 992 719	265 612	311 778	1 047 204
7.11	995 180	3 010	993	2 800	847 249	21 674	25 690	93 763
12	998 576	2 747	1 051	3 034	850 591	22 871	25 861	92 422
8.1	909 164	2 893	894	2 704	777 158	23 701	26 396	75 418
2	983 239	2 759	1 010	3 021	849 590	22 627	25 792	78 440
3	994 239	2 653	987	2 864	868 178	22 496	25 116	71 946
4	985 219	2 911	1 062	2 775	850 892	21 424	25 676	80 479
5	988 781	2 962	856	2 406	859 203	21 056	25 376	76 923
6	1 058 516	3 359	1 008	2 643	914 345	21 295	26 067	89 800
7	1 071 516	3 929	1 013	2 878	925 332	23 079	27 291	87 995
8	999 226	4 573	952	3 017	856 353	24 038	28 354	81 938
9	1 037 509	4 174	885	2 977	902 613	22 451	27 282	77 127
10	1 065 222	3 460	903	3 138	931 344	22 485	25 976	77 915
11	1 062 733	3 179	948	3 247	921 677	22 591	25 828	86 262

(注) 数値は東京電力茨城支店の50kW以上の電力販売量である。
なお、東電以外の自家発電は含まれない。

資料：東京電力茨城支店（TEL029-225-1511）

10. 石油製品販売量

(単位：kℓ)

年月	総 量	揮 発 油	ナ フ サ	ジェット 燃 料	灯 油	軽 油	重 油	う ち A 重 油
平成5年	11 380 275	1 435 557	2 951 440	87 200	748 050	1 091 049	5 066 979	641 869
6	11 664 779	1 489 243	2 799 605	85 688	745 027	1 165 606	5 379 610	678 111
7	11 800 816	1 516 270	3 644 452	85 467	749 622	1 200 557	4 604 448	716 014
7.10	805 975	121 536	195 827	10 128	36 995	98 924	342 565	48 319
11	1 023 939	124 474	353 340	6 812	63 222	101 148	374 943	62 503
12	1 192 898	144 266	388 076	3 532	117 850	113 257	425 917	83 518
8.1	1 139 145	118 952	274 266	5 746	107 935	87 305	544 941	74 821
2	1 183 814	120 141	294 107	9 602	114 890	101 775	543 299	83 056
3	1 128 966	131 256	307 106	23 783	92 342	110 145	464 334	80 454
4	930 814	127 453	335 242	32	62 755	100 442	304 890	59 607
5	721 165	130 022	130 246	32	39 490	96 555	324 820	50 741
6	671 545	122 627	182 080	1 255	35 364	97 761	232 458	48 816
7	932 449	140 308	263 414	6 503	38 503	109 880	373 841	52 719
8	878 021	147 646	256 165	6 268	38 990	101 316	327 636	48 650
9	944 499	124 281	329 678	4 860	46 123	98 993	340 564	50 733
10	950 784	133 590	262 935	11 170	50 522	107 152	385 415	56 713

資料：茨城県石油商業組合
(TEL029-224-2421)

11. 金融機関別実質預金・貸出残高

(単位：億円)

年 月	総 額		銀 行		信 用 金 庫		信 用 組 合	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
平成5年末	112 278	67 164	75 418	46 125	12 964	9 299	8 704	7 081
6	117 119	69 135	79 130	47 352	13 473	9 533	8 973	7 280
7	119 518	72 210	81 036	49 588	13 827	9 817	9 050	7 522
7.10	116 827	70 231	79 125	48 012	13 467	9 578	8 902	7 389
11	117 131	70 781	79 627	48 470	13 461	9 646	8 875	7 425
12	119 518	72 210	81 036	49 588	13 827	9 817	9 050	7 522
8.1	117 207	71 488	79 398	49 018	13 571	9 721	8 931	7 471
2	117 082	71 670	79 595	49 146	13 484	9 706	8 896	7 478
3	119 175	72 875	81 883	50 189	13 543	9 772	8 909	7 485
4	117 925	72 119	80 591	49 496	13 538	9 678	8 908	7 467
5	118 051	72 011	80 895	49 337	13 471	9 696	8 862	7 438
6	120 575	72 574	83 006	49 848	13 618	9 723	8 995	7 445
7	119 446	72 646	81 955	49 924	13 647	9 699	8 939	7 466
8	119 299	73 009	81 785	50 235	13 672	9 710	8 991	7 478
9	119 145	73 415	81 658	50 504	13 655	9 771	8 903	7 489
10	117 764	73 247	80 151	50 332	13 709	9 778	8 871	7 478

年 月	労 働 金 庫		商 工 中 金		農 協		漁 協	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
平成5年末	2 905	1 583	219	811	11 909	2 200	159	66
6	3 084	1 744	192	806	12 159	2 379	108	42
7	3 248	1 937	198	836	12 069	2 478	89	34
7.10	3 112	1 888	200	817	11 914	2 510	108	38
11	3 109	1 917	199	819	11 754	2 467	106	37
12	3 248	1 937	198	836	12 069	2 478	89	34
8.1	3 217	1 931	182	831	11 818	2 482	89	34
2	3 221	1 970	192	829	11 604	2 508	91	34
3	3 233	2 021	183	847	11 331	2 528	94	34
4	3 230	2 057	190	831	11 378	2 558	91	33
5	3 205	2 073	186	822	11 343	2 614	89	32
6	3 325	2 069	180	848	11 361	2 608	90	32
7	3 339	2 085	169	823	11 310	2 616	88	32
8	3 332	2 109	169	824	11 264	2 622	87	32
9	3 309	2 122	185	845	11 347	2 653	87	32
10	3 292	2 138	168	828	11 485	2 662	88	32

資料：日本銀行水戸事務所（TEL029-224-2734）

12. 県内金融経済

年 月	国 庫 金 (億円)		銀 行 券 (億円)		手 形 交 換 高 (千枚)	不渡手形 (枚)	信 用 保 証 (件)	
	受 入	支 払	発 行	還 収			保証承諾	代位弁済
平成5年	15 912	13 447	9 887	9 683	1 721	4 738	29 597	480
6	15 813	14 111	9 820	9 604	1 657	5 161	31 201	692
7	16 087	14 386	9 753	9 082	1 581	4 791	32 422	664
7.10	1 114	605	703	577	144	659	2 360	77
11	1 106	1 491	629	610	126	444	2 935	56
12	1 596	1 036	2 040	538	126	267	5 392	58
8.1	1 283	516	338	1 443	138	488	1 730	56
2	953	562	692	522	128	453	2 263	71
3	1 661	3 405	772	500	112	313	3 158	86
4	1 665	2 418	926	662	141	690	2 246	48
5	1 559	1 642	543	951	132	487	2 522	66
6	1 339	1 642	1 212	508	107	447	4 296	67
7	1 452	548	585	977	154	659	3 655	55
8	1 055	447	495	581	110	280	2 604	61
9	1 654	1 421	669	470	134	624	2 926	51
10	1 007	866	689	571	127	365	3 016	59

資料：日本銀行水戸事務所（TEL029-224-2734）

13. 企業倒産状況

(単位：件、百万円)

年 月	総 数		建 設 業		製 造 業		卸・小売業		そ の 他	
	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額
平成5年	142	93 586	44	20 509	20	14 020	41	10 987	37	48 070
6	159	41 803	50	10 380	26	9 700	54	13 373	29	8 350
7	167	41 243	47	10 500	32	7 583	48	12 295	40	10 865
7.11	12	4 466	7	900	2	336	2	830	1	2 400
12	15	4 020	3	1 150	6	1 150	1	50	5	1 670
8.1	15	3 945	6	1 420	1	130	4	2 020	4	375
2	14	2 065	5	1 170	2	80	4	415	3	400
3	14	2 415	7	1 430	2	360	5	625	—	—
4	12	1 730	3	1 100	5	340	2	250	2	40
5	11	1 620	2	240	3	740	4	230	2	410
6	17	5 630	8	1 590	1	700	5	2 630	3	710
7	14	2 709	5	589	2	230	7	1 890	—	—
8	9	3 760	2	330	3	1 850	3	580	1	1 000
9	12	1 760	5	750	1	650	4	230	2	130
10	20	3 736	4	1 940	6	1 025	6	346	4	425
11	11	1 330	2	310	2	460	6	530	1	30

(注) 負債額1千万円以上。

資料：東京商工リサーチ水戸支店（TEL029-224-2741）

14. 家計主要指標（水戸市・全国）

（単位：円，％）

年 月	勤 勞 者 世 帯								全 世 帯		(6) 消 費 者 物 価 指 数
	実 収 入	(1) 可 処 分 所 得	消 費 支 出	(2) 黒 字	貯 蓄 純 増	(3) 平 均 消 費 性 向	(4) 実 質 実 収 入 指 数	(4) 実 質 消 費 支 出 指 数	消 費 支 出	(5) エ ン ゲ ル 係 数	
水 戸 市											
平成5年	659 941	535 998	383 472	152 526	107 325	71.5	111.4	103.7	369 098	20.7	106.2
6	623 504	521 941	378 470	143 471	111 370	72.5	104.8	101.9	349 979	21.4	106.7
7	660 199	548 438	365 022	183 417	144 621	66.6	111.9	99.1	344 350	21.1	105.8
7.9	501 004	396 254	424 459	△28 205	11 879	107.1	84.9	115.2	349 789	19.7	105.8
10	559 866	455 910	377 071	78 839	47 535	82.7	94.8	102.2	344 237	20.4	105.9
11	493 619	398 215	309 371	88 844	61 911	77.7	83.9	84.2	306 450	22.0	105.5
12	1 425 794	1 247 703	469 643	778 060	669 817	37.6	242.1	127.7	448 755	19.9	105.6
8.1	503 382	420 960	335 366	85 594	106 310	79.7	86.1	91.9	309 423	20.2	104.8
2	494 644	410 097	310 459	99 639	46 421	75.7	85.0	85.5	318 489	20.6	104.3
3	568 539	478 277	389 249	89 028	83 370	81.4	97.3	106.7	362 572	19.7	104.8
4	490 621	407 694	330 152	77 542	74 496	81.0	83.1	89.5	332 434	19.8	105.9
5	444 549	330 507	302 423	28 084	16 062	91.5	74.9	81.6	314 065	21.9	106.4
6	898 039	779 539	312 604	466 935	332 971	40.1	151.9	84.7	310 450	21.5	106.0
7	722 759	599 392	350 508	248 885	256 186	58.5	122.8	95.4	344 267	19.5	105.5
8	553 031	444 805	330 034	114 771	74 488	74.2	94.2	90.0	367 618	19.1	105.3
9	529 610	419 143	360 552	58 592	195 206	86.0	89.3	97.3	361 218	18.8	106.4
全 国											
平成5年	570 545	478 155	355 276	122 879	81 123	74.3	100.2	101.8	335 246	24.3	99.4
6	567 174	481 178	353 116	128 063	85 503	73.4	99.1	100.7	333 840	24.1	100.1
7	570 817	482 174	349 663	132 510	86 935	72.5	100.0	100.0	329 062	23.7	100.0
7.9	448 279	371 403	337 742	33 661	△197	90.9	78.2	96.2	313 674	24.3	100.4
10	484 619	403 964	335 618	68 346	33 201	83.1	84.8	95.9	317 781	24.5	100.1
11	456 128	377 872	314 499	63 374	27 495	83.2	80.1	90.2	303 065	24.6	99.8
12	1 149 441	1 029 123	456 680	572 443	463 818	44.4	202.0	131.0	420 650	23.5	99.8
8.1	455 387	379 022	341 499	37 523	15 394	90.1	80.2	98.2	324 574	21.3	99.7
2	477 271	399 606	319 150	80 456	31 764	79.9	84.1	91.9	299 832	24.0	99.5
3	495 824	415 563	378 437	37 126	15 656	91.1	87.2	108.6	352 978	21.8	99.7
4	500 391	419 593	363 034	56 560	16 415	86.5	87.5	103.6	340 414	22.0	100.3
5	454 928	341 093	329 008	12 084	△12 247	96.5	79.4	93.7	313 331	24.8	100.5
6	819 539	713 021	343 197	369 824	292 701	48.1	143.6	98.2	318 881	23.8	100.2
7	629 653	531 979	356 022	175 958	119 582	66.9	110.4	101.9	326 257	23.2	100.1
8	517 741	435 350	352 077	83 273	31 479	80.9	90.9	100.9	327 623	23.7	100.0
9	454 290	373 665	321 900	51 765	22 508	86.1	79.4	91.9	299 096	24.8	100.4

(注) (1) 実収入－非消費支出 (2) 可処分所得－消費支出

資料：総務庁統計局

(3) 消費支出÷可処分所得

(4) 水戸市：当該項目(平成2年=100)÷消費者物価指数，全国：当該項目(平成7年=100)÷消費者物価指数

(5) 食料費÷消費支出

(6) 水戸市：平成2年=100 持家の帰属家賃を含む総合，全国：平成7年=100 持家の帰属家賃を含む総合

15. 1 月 1 世帯当たりの実収入および実支出

(水戸市, 勤労者世帯)

(単位: 世帯, 人, 歳, 円)

年 月	集 計 世帯数	世 帯 人 員	有 業 人 員	世帯主 の年齢	実 収 入	勤め先 収 入				その他の 実 収 入	実支出	消費支出
						うち 世帯主	世帯主の 配 偶 者		計			
							世帯主	配偶者				
平成5年	62	3.42	1.59	46.1	659 941	616 091	547 665	66 074	43 850	507 415	383 472	
6	61	3.56	1.64	44.7	623 504	578 727	525 400	51 874	44 777	480 033	378 470	
7	58	3.65	1.59	44.6	660 199	632 103	561 374	63 960	28 097	476 783	365 022	
7. 9	59	3.46	1.63	46.2	501 004	495 227	434 727	51 108	5 777	529 209	424 459	
10	60	3.45	1.60	45.1	559 866	505 138	435 064	63 604	54 728	481 027	377 071	
11	59	3.39	1.73	43.6	493 619	484 252	412 581	61 822	9 368	404 775	309 371	
12	58	3.71	1.74	41.7	425 794	364 449	180 086	162 141	61 345	647 733	469 643	
8. 1	59	3.61	1.68	40.9	503 382	458 326	386 766	60 457	45 056	417 788	335 366	
2	58	3.67	1.62	38.8	494 644	457 186	397 696	54 777	37 457	395 005	310 459	
3	58	3.83	1.64	40.4	568 539	542 552	478 066	58 969	25 986	479 511	389 249	
4	62	3.71	1.61	40.5	490 621	467 309	404 119	59 239	23 313	413 079	330 152	
5	63	3.75	1.60	41.8	444 549	438 429	386 412	47 970	6 119	416 465	302 423	
6	64	3.63	1.55	42.5	898 039	868 089	800 834	63 818	29 951	431 105	312 604	
7	63	3.62	1.54	43.5	722 759	716 882	631 369	85 512	5 877	473 874	350 508	
8	65	3.69	1.58	44.2	553 031	512 160	448 967	63 193	40 871	438 260	330 034	
9	65	3.69	1.62	43.7	529 610	516 407	453 653	61 985	13 203	471 018	360 552	

年 月	実 支 出											非消費 支 出
	消 費					支 出					その他の 消費支出	
	食 料	住 居	光熱・ 水 道	家 具・ 家事用品	被服及び 履 物	保健医療	交通通信	教 育	教 娛	養 楽		
平成5年	75 457	20 048	16 931	12 632	26 095	9 811	51 554	18 769	38 787	113 388	123 943	
6	77 419	18 407	17 501	13 858	25 228	9 966	41 084	13 941	39 494	121 573	101 563	
7	74 853	15 300	18 749	11 598	22 764	8 867	46 206	17 114	36 028	113 543	111 761	
7. 9	71 700	13 842	17 386	10 093	18 506	11 138	103 006	17 244	34 147	127 397	104 750	
10	72 299	11 269	15 753	12 150	25 162	6 924	75 259	11 352	36 082	110 821	103 956	
11	66 960	12 290	17 929	12 070	25 023	9 218	27 379	12 796	36 440	89 265	95 404	
12	91 565	16 079	19 952	17 667	28 723	15 262	30 322	33 289	57 340	159 444	178 091	
8. 1	65 433	13 191	22 161	10 573	21 796	13 573	32 900	20 676	33 581	101 484	82 422	
2	68 658	20 366	21 707	7 213	21 199	12 470	28 902	32 012	31 353	66 579	84 546	
3	73 142	14 427	21 850	11 725	44 049	10 189	49 952	22 148	45 687	96 081	90 262	
4	67 348	13 384	19 040	10 756	23 711	8 100	29 496	38 047	39 058	81 212	82 927	
5	73 618	17 418	18 602	10 374	15 948	10 513	27 345	18 236	38 734	71 635	114 042	
6	69 224	13 446	14 600	9 101	22 210	8 147	33 544	13 871	35 015	93 447	118 500	
7	72 206	21 938	16 933	10 987	23 154	11 537	34 259	20 103	48 811	90 580	123 367	
8	73 142	12 113	16 010	11 286	13 546	8 675	36 162	13 667	45 089	100 345	108 226	
9	70 957	12 391	17 050	11 764	17 890	8 807	70 968	17 295	26 863	106 566	110 466	

資料: 総務庁統計局

16. 消費者物価指数（水戸市）

（平成2年=100）

年 月	総 合	対前年 (月) 上昇率 (%)	対前年 同 月 上昇率 (%)	食 料						住 居
				穀 類	魚 介 類	肉 類	野 菜 ・ 海 草	外 食		
平成5年	106.2	1.0	—	105.5	107.6	104.8	100.4	103.2	109.2	113.1
6	106.7	0.5	—	106.0	110.7	104.8	96.1	103.0	109.7	115.4
7	105.8	△ 0.8	—	104.1	94.8	102.3	96.6	99.1	110.1	117.7
7.10	105.9	0.1	△ 1.0	103.9	94.6	98.5	95.6	99.0	109.8	117.3
11	105.5	△ 0.4	△ 1.2	102.0	94.6	100.8	96.2	89.9	109.8	117.9
12	105.6	0.1	△ 1.0	103.0	93.1	105.2	96.5	91.5	109.8	117.9
8.1	104.8	△ 0.8	△ 1.2	103.7	90.5	106.5	96.0	98.7	108.9	117.6
2	104.3	△ 0.5	△ 1.3	103.3	93.1	105.0	96.4	97.8	109.5	117.5
3	104.8	0.5	△ 1.2	103.2	91.6	108.6	96.4	93.4	109.5	117.8
4	105.9	1.0	0.1	104.1	93.9	109.0	96.5	101.0	109.5	118.1
5	106.4	0.5	0.2	104.6	93.8	114.3	98.8	94.9	109.5	118.7
6	106.0	△ 0.4	△ 0.1	103.5	94.0	105.5	98.1	94.7	109.5	118.7
7	105.5	△ 0.5	0.4	104.1	93.4	106.7	99.5	99.4	109.5	118.9
8	105.3	△ 0.2	△ 0.2	105.2	93.9	110.1	100.7	96.6	109.5	118.2
9	106.4	1.0	0.6	104.1	93.3	110.3	102.2	94.8	109.5	118.2
10	106.4	0.0	0.5	104.4	93.6	107.1	104.3	94.9	109.5	118.3

年 月	光 熱 ・ 水 道	家 具 ・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通 通 信	自 動 車 等 関 係 費	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合
平成5年	102.2	101.4	112.6	101.6	100.1	100.0	109.2	109.1	102.3	106.9
6	103.9	98.8	113.9	101.9	99.0	98.9	112.6	109.6	100.8	107.3
7	104.2	94.4	111.7	101.8	98.5	96.4	115.7	108.1	100.5	106.5
7.10	104.3	94.3	115.8	101.7	98.4	95.7	116.4	106.8	100.3	106.6
11	104.3	93.7	115.9	101.7	98.0	95.2	116.4	107.5	100.3	106.8
12	104.5	93.8	115.7	101.5	97.4	94.3	116.4	107.6	100.3	106.7
8.1	103.4	92.6	107.0	101.5	97.0	93.6	116.4	107.7	100.9	105.4
2	103.4	93.0	103.4	101.5	97.0	93.6	116.4	107.4	101.1	105.0
3	103.4	92.1	107.7	102.0	97.4	94.2	116.4	107.1	101.2	105.5
4	103.4	92.3	112.3	103.0	98.0	95.5	119.0	107.8	101.8	106.4
5	103.2	92.2	114.1	103.1	98.1	95.6	119.0	108.7	101.8	106.9
6	103.6	92.8	114.3	103.1	98.0	95.6	119.0	108.0	101.7	107.0
7	104.1	91.8	107.2	102.9	97.7	95.0	119.0	108.1	101.7	106.2
8	104.2	91.4	103.5	103.0	97.5	94.7	119.0	108.4	100.9	105.7
9	104.2	91.9	118.3	103.8	97.3	94.4	119.0	107.6	101.0	107.2
10	104.5	92.1	117.4	103.0	97.3	94.4	119.0	107.8	100.9	107.1

(注) (1) 水戸市の指数は、後日総務庁統計局が公表する指数と異なる場合もある。
 (2) 「総合指数」は、持家の帰属家賃を含む総合指数である。

資料：県統計課

17. 卸売物価指数（国内）

（平成2年=100）

年 月	総平均	対前月 上昇率 (%)	対前年 (同月) 上昇率 (%)	食料品	製材・ 木製品	鉄 鋼	化学製品	石油・ 石 炭 製 品	電力・ 都市ガス・ 水 道
6	96.9	—	△ 1.7	103.7	104.9	90.3	93.5	87.2	98.8
7	96.1	—	△ 0.8	101.6	101.0	89.4	94.8	87.5	98.8
7.10	95.7	△ 0.3	△ 0.8	101.2	99.5	88.6	94.9	87.3	97.6
11	95.7	0.0	△ 0.7	101.4	99.3	88.6	94.7	87.5	97.6
12	95.8	0.1	△ 0.7	101.9	99.2	88.6	94.6	87.6	97.6
8.1	95.5	△ 0.3	△ 0.9	101.4	99.7	88.7	94.3	88.3	94.4
2	95.5	0.0	△ 1.0	101.8	100.5	88.3	93.9	90.1	94.4
3	95.4	△ 0.1	△ 1.1	101.5	100.6	88.0	93.7	91.6	94.4
4	95.4	0.0	△ 1.0	101.7	100.7	87.5	93.4	91.2	94.4
5	95.3	△ 0.1	△ 0.9	101.6	100.7	87.3	93.2	92.1	94.4
6	95.1	△ 0.2	△ 1.0	101.5	100.6	87.2	93.2	92.5	94.4
7	95.3	0.2	△ 0.8	101.6	101.0	87.4	93.2	92.2	100.4
8	95.3	0.0	△ 0.7	101.6	101.6	87.6	93.2	92.7	100.4
9	95.2	△ 0.1	△ 0.8	102.2	102.5	87.8	92.8	93.3	100.4
10	95.0	△ 0.2	△ 0.7	101.9	104.1	87.9	92.9	94.0	96.2

資料：日本銀行調査統計局

18. 生活保護

年度・月	被保護 世 帯	被保護 実人員	保護率 (%)	生活扶助 人 員	住宅扶助 人 員	教育扶助 人 員	医療扶助 人 員	その他扶助 人 員
平成5年度	5 972	8 707	3.0	6 816	4 828	932	6 519	12
6	6 178	8 929	3.0	6 932	5 053	895	6 842	9
7	6 351	9 102	3.1	6 948	5 257	894	7 072	8
7.11	6 373	9 100	3.1	6 962	5 266	872	7 152	6
12	6 387	9 126	3.1	7 003	5 284	892	7 151	6
8.1	6 377	9 124	3.1	7 004	5 285	888	7 209	4
2	6 409	9 155	3.1	6 988	5 292	880	7 249	11
3	6 429	9 190	3.1	7 024	5 332	918	7 277	10
4	6 432	9 173	3.1	7 003	5 320	920	7 246	14
5	6 459	9 199	3.1	7 009	5 327	868	7 299	7
6	6 454	9 186	3.1	7 005	5 339	869	7 312	5
7	6 496	9 261	3.1	7 098	5 392	883	7 347	4
8	6 499	9 238	3.1	7 078	5 375	868	7 384	8
9	6 502	9 220	3.1	7 066	5 358	855	7 370	6
10	6 519	9 225	3.1	7 118	5 359	855	7 436	8
11	6 544	9 273	3.1	7 150	5 404	874	7 452	3

(注) (1) 保護率には停止中人員を含む。
(2) その他は、生業、出産、葬祭扶助である。

資料：県社会福祉課

19. 消費生活相談

(単位：件)

年 月	受付 件数	内 容 別 相 談 件 数 (延)														
		安 全 衛 生	役 務 品 質 機 能	法 規 基 準	価 格 料 金	計 量 目 的	表 示 告 白	販 売 方 法	契 約 (解 約)	接 客 対 応	包 装 器 器	施 設 備 備	買 物 相 談	生 活 知 識	そ の 他	
平成5年	4 860	45	225	12	288	2	203	1 110	1 325	360	—	—	369	1 596	1 116	
6	4 918	69	203	12	324	3	119	1 163	1 317	299	1	—	478	1 676	1 148	
7	6 030	67	218	16	487	5	69	1 352	1 464	440	1	1	738	2 220	1 303	
7. 9	506	7	30	3	48	2	—	108	115	35	1	—	72	192	100	
10	652	6	30	1	52	—	—	150	157	64	—	—	73	223	138	
11	575	5	13	2	52	—	—	133	137	53	—	—	85	206	123	
12	534	3	15	3	52	1	10	119	137	55	—	—	68	192	116	
8. 1	452	5	24	1	65	—	4	113	118	43	—	—	55	164	91	
2	606	7	12	—	72	2	7	153	158	40	—	—	58	232	136	
3	535	2	13	3	67	1	5	122	142	49	—	—	68	200	111	
4	642	7	13	3	57	1	7	129	140	61	—	—	85	268	128	
5	624	3	18	3	75	—	6	128	140	62	—	—	64	256	140	
6	625	5	25	1	70	—	3	131	131	60	—	—	92	263	109	
7	621	9	31	—	52	—	2	96	107	50	—	—	80	312	88	
8	505	6	22	1	46	—	8	88	99	43	—	—	59	223	94	
9	579	5	10	3	48	1	3	93	109	42	1	—	57	304	91	

資料：県消費生活センター（TEL029-224-4722）

20. レジャー状況

(単位：円, 件, 人, 台)

年 月	勤労者世帯（水戸市）		旅券発行件数 (観光訪問・その他 個人的目的)	大洗水族館 利用者数	筑波パープルライン利用台数				
	外 食 費	教 養 娛 楽 費 (印刷物・視聴覚 資料・旅行費等)			筑波スカイライン			表筑波スカイライン	
					二 輪 車	乗 用 車	バス・その他	乗 用 車	そ の 他
平成5年	13 436	38 787	99 002	※629 886	※8 546	※218 257	※5 176	※216 239	※4 173
6	13 645	39 494	112 178	※573 258	※7 968	※210 934	※5 029	※192 616	※4 009
7	13 645	36 028	127 622	※535 152	※7 107	※203 577	※4 250	※186 497	※3 824
7. 10	12 553	36 082	25 739	33 590	932	24 080	727	22 657	506
11	12 082	36 440	11 032	31 380	633	26 909	581	26 938	418
12	17 985	57 340	9 361	15 429	295	10 035	119	8 136	224
8. 1	14 285	33 581	10 719	34 269	278	15 784	110	15 731	193
2	17 493	31 353	11 853	30 249	242	8 743	84	7 329	157
3	17 650	45 687	10 025	46 005	469	14 798	198	15 234	335
4	14 297	39 058	10 705	37 199	675	17 777	316	16 168	299
5	15 263	38 734	12 980	70 723	759	23 352	1 021	21 251	466
6	11 937	35 015	10 858	37 628	529	14 040	341	12 170	297
7	15 016	48 811	12 996	49 268	495	11 858	235	9 612	271
8	15 877	45 089	13 352	103 670	676	25 156	191	19 540	341
9	12 042	26 863	10 515	33 957	605	19 448	226	18 069	286
10	11 451	27 967	573	21 974	770	19 389	414

- (注) (1) 「外食」「教養娯楽」は、抽出調査によるため対象は水戸市内の少数世帯に限られている。
(2) 平成8年各月の旅券発行件数は確定したものではない。
(3) 筑波スカイライン利用台数は風返し料金所を通過したもの。また貨物、路線バスも含まれる。
(4) ※は年度数値。

資料：総務庁統計局 県国際交流課
大洗水族館（TEL029-267-5151）
県道路公社（TEL029-226-1280）

21. 建築主別建築着工

(単位：千㎡, 百万円)

年 月	総 数		建 築 主					
			官 公 庁		会社その他の法人		個 人	
	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額
平成5年	6 399	976 782	398	87 576	2 317	345 563	3 684	543 642
6	6 503	1 001 245	559	121 802	2 197	308 246	3 747	571 197
7	6 176	933 007	463	101 587	2 316	310 104	3 397	521 316
7.10	528	77 941	33	7 415	151	17 007	344	53 519
11	513	76 005	28	6 421	207	26 931	279	42 653
12	605	92 931	48	11 971	201	26 229	355	54 731
8.1	320	48 440	13	2 725	80	9 827	227	35 888
2	546	85 896	37	7 837	191	28 926	318	49 133
3	543	84 733	54	10 700	172	25 640	316	48 393
4	585	94 458	29	7 435	200	31 869	356	55 153
5	533	89 599	27	9 562	189	30 600	318	49 437
6	566	84 759	38	7 267	207	27 831	321	49 661
7	683	103 104	52	9 946	203	25 592	428	67 566
8	574	86 316	28	7 815	211	25 271	335	53 230
9	604	93 045	44	10 905	205	27 081	355	55 060
10	637	94 985	25	5 030	244	33 324	368	56 631

資料：建設省建設経済局

22. 着工新設住宅（利用関係別）

(単位：戸, ㎡)

年 月	総 数		持 家		貸 家		給 与 住 宅		分 譲 住 宅	
	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積
平成5年	36 775	3 456 021	17 543	2 373 369	14 187	625 364	375	27 195	4 670	430 093
6	37 549	3 746 355	19 186	2 604 090	11 831	541 074	442	32 873	6 090	568 318
7	32 520	3 276 164	16 581	2 283 043	10 813	501 980	710	49 876	4 416	441 265
7.10	2 956	298 528	1 642	226 746	1 077	46 015	5	446	232	25 321
11	2 824	275 964	1 388	190 187	976	39 394	17	1 653	443	44 730
12	3 490	329 568	1 676	231 655	1 457	64 150	41	2 804	316	30 959
8.1	1 944	218 036	1 236	171 218	513	23 406	69	4 923	176	18 489
2	2 905	307 487	1 616	229 660	859	37 846	45	3 527	385	36 454
3	2 527	282 343	1 546	222 338	692	35 137	60	1 235	229	23 633
4	2 742	321 042	1 880	268 329	661	32 206	6	566	195	19 941
5	2 864	300 005	1 532	219 889	960	41 759	54	4 162	318	34 195
6	2 663	289 619	1 614	227 764	812	35 798	17	897	220	25 160
7	3 879	440 159	2 255	320 852	1 028	43 466	54	3 987	542	71 854
8	3 085	318 817	1 659	233 968	1 011	43 720	17	1 348	398	39 781
9	3 120	343 482	1 823	262 330	1 002	48 694	3	149	292	32 309
10	3 258	337 459	1 856	263 402	1 061	44 490	143	8 909	198	20 658

資料：建設省建設経済局

23. 交通事故発生件数

(単位：人、件)

年 月	発生件数	死 者	負 傷 者	原因別発生件数							
				安全運転義務違反			酒酔い	最高速度違反	追越し	徐行	一時停止違反
				わき見前方不注意	安全速度	ハンドルブレーキ操作不適當					
平成5年	20 678	494	24 766	10 760	1 253	1 260	113	579	170	681	1 111
6	21 261	421	23 281	10 357	1 272	1 377	103	592	193	644	1 286
7	21 111	418	25 748	11 848	1 175	1 359	63	561	124	676	1 066
7.11	1 807	39	2 309	1 006	94	113	8	71	7	51	96
12	2 200	45	2 683	1 252	104	137	8	73	15	63	105
8.1	1 583	36	2 009	871	104	83	7	64	11	37	91
2	1 700	36	2 188	938	118	138	6	41	11	38	90
3	1 681	33	2 112	929	96	106	13	62	9	47	62
4	1 775	35	2 163	1 015	81	99	3	55	7	73	84
5	1 834	21	2 329	1 050	96	110	8	41	9	71	94
6	1 751	22	2 161	942	93	122	4	64	10	80	89
7	1 994	38	2 520	1 119	114	160	9	55	13	67	99
8	1 932	37	2 560	1 088	111	141	6	59	14	72	94
9	1 804	26	2 276	1 050	91	116	2	52	5	62	83
10	1 954	37	2 448	1 195	87	98	4	47	18	65	89
11	1 832	32	2 282	1 052	83	127	7	46	22	55	81

(注) 原因別発生件数はうち書のため、その計は発生件数と一致しない。

資料：県警察本部交通企画課

24. 自動車保険請求相談

(単位：件)

年 月	総 数			自 賠			保 障			任 意		
	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他
平成5年	1 059	351	142	243	87	39	27	8	2	555	170	9
6	1 083	322	83	205	106	28	21	1	7	780	155	24
7	949	338	63	287	122	16	25	2	3	544	134	7
7.11	77	29	9	55	12	1	2	—	2	18	13	1
12	63	25	4	43	14	—	2	—	—	17	7	1
8.1	87	25	1	63	13	—	2	—	—	10	3	—
2	78	21	8	48	7	1	1	—	—	20	5	—
3	62	27	4	24	6	3	8	5	—	23	7	22
4	83	20	7	50	10	1	1	—	—	20	5	1
5	62	11	11	26	4	3	3	—	—	19	3	—
6	70	14	7	29	5	1	—	—	1	34	6	—
7	62	20	9	27	10	2	2	—	1	26	4	—
8	76	15	11	37	7	4	4	—	—	27	4	1
9	62	14	8	36	12	2	1	—	—	21	—	1
10	69	22	9	26	9	—	1	—	—	35	7	1
11	75	22	5	28	16	3	2	—	—	37	5	—

(注) (1) 自賠、保障、任意はうち書のため総数と合計は一致しない。

(2) 自賠＝自動車損害賠償責任保険。保障＝政府保障事業で、保険によらず直接運輸大臣あて請求するもの(無保険・引き逃げ)。任意＝民間の保険。

資料：日本損害保険協会水戸自動車
保険請求相談センター
(TEL029-226-1693)

25. 刑法犯罪発生件数

(単位：件)

年 月	総 数 (認知件数)	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他
平成5年	34 216	134	538	32 133	1 022	63	326
6	32 435	190	513	29 888	1 452	54	338
7	34 596	163	635	32 068	1 365	79	286
7.11	3 026	9	51	2 798	121	16	31
12	2 713	13	43	2 510	99	19	29
8.1	2 316	10	42	2 200	47	5	12
2	2 554	14	55	2 351	109	12	13
3	2 691	14	41	2 508	93	7	28
4	2 793	11	43	2 619	74	2	44
5	3 071	23	38	2 901	75	2	32
6	3 087	27	62	2 891	62	7	38
7	2 828	13	40	2 557	185	7	26
8	2 957	28	34	2 700	155	4	36
9	3 248	28	44	3 031	120	4	21
10	3 578	33	75	3 341	104	4	21
11	3 278	39	60	3 000	134	10	35

資料：県警察本部刑事総務課

26. 火災発生件数

(単位：件、世帯、人、棟)

年 月	発生件数	罹災世帯数	罹災人員数	死 傷 者 数		焼損棟数	焼 損 面 積		損害額 (千円)
				死 者	負 傷 者		建 物 (㎡)	林 野 (a)	
平成5年	1 649	699	2 298	51	145	1 298	56 919	2 213	6 170 065
6	1 775	642	2 079	61	136	1 217	54 958	1 530	5 582 499
7	1 900	681	2 204	54	144	1 292	62 908	3 417	6 089 791
7.9	135	46	210	3	13	99	3 868	39	357 259
10	101	55	178	1	8	111	6 459	11	745 018
11	155	58	141	3	8	110	4 042	135	411 408
12	275	71	258	7	11	131	8 973	423	827 208
8.1	251	61	187	5	17	117	5 713	546	416 330
2	261	75	239	5	26	135	7 247	1 881	659 983
3	240	64	215	3	9	150	5 544	1 390	497 961
4	303	87	276	7	19	168	6 894	1 424	457 527
5	143	57	186	3	13	104	4 611	52	264 759
6	130	30	101	1	9	82	2 906	14	913 148
7	103	47	134	5	8	99	4 056	24	325 895
8	168	59	181	4	14	96	3 641	122	492 760
9	114	35	102	—	7	87	11 470	2	776 323

(注) 平成8年各月の数値は確定したものではない。

平成7年以降、爆発現象を火災に含む。また建物の焼損面積は焼損床面積を指す。

資料：県消防防災課

【新着資料案内】【新着資料案内】

この資料は、平成8年12月中に行政情報センター・統計資料コーナーに到着した主なものです。ご利用ください。
 行政情報センター 本庁舎地下1階 TEL 029-221-8111(内線 2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央省庁関係		県内市町村関係	
個人企業営業状況調査報告 平成8年3月	総務庁統計局	いばらき川の親書	河川課
個人企業経済調査年報 平成7年度	〃	特定優良賃貸住宅関係要綱集	住宅課
日本統計年鑑 第46回 平成9年	〃	建設副産物対策行動計画	検査管理課
国民生活白書 平成8年度版	経済企画庁	茨城県芸術祭の歴史 II	文化課
河川調査報告書 (第4回)関東版	環境庁	茨城の図書館 平成8年度	県立図書館
土地基本調査総合報告書 平成5年	国土庁	図書館概要 平成8年度	〃
在留外国人統計 平成7年版	法務省	〃	選挙管理委員会
犯罪白書 平成8年版	〃	〃	監査委員
財政統計 平成8年度	大蔵省	都道府県関係	
学校基本調査報告書 平成8年度	文部省	私たちの環境 1996年度	日立市
医薬品産業実態調査〔卸売一般販売業〕 平成6年	厚生省	おがわムーヴ21プラン 改訂版	小川町
医薬品産業実態調査〔製造・輸入販売〕 平成6年	〃	郷土研究さしま 第9号 平成8年	猿島町
訪問看護実態調査・老人訪問看護報告 平成7年	〃		
茨城県統計書 1995年農業センサス第1巻	農林水産省	岩手県鉱工業生産指数 平成7年	岩手県
木材需給報告書 平成7年	〃	みやぎの雇用と賃金 平成7年	宮城県
農業経済研究成果情報 平成7年度	農業総合研究所	秋田県勢要覧 平成8年版	秋田県
電源開発の概要 平成8年度	資源エネルギー庁	福島県勢要覧 1996	福島県
簡易保険統計年報 平成7年	郵政省	群馬県の賃金・労働時間及び雇用の動き 平成7年	群馬県
働く女性の実情 平成8年版	労働省	千葉県の小売業 町丁字別集計 平成6年	千葉県
毎月勤労統計調査 雇用, 賃金, 労働時間指数	〃	東京都住民基本台帳人口移動報告 平成7年	東京都
道路統計年報 1996	建設省	東京の小売業 平成6年 小売業業態別集計編	〃
茨城県関係		毎月勤労統計調査結果報告 平成7年	神奈川県
県議会定例会議案 平成8年第4回 ①	財政課	統計データハンドブック 平成8年	新潟県
県議会定例会議案概要説明書 平成8年第4回 ③	〃	給与と労働時間と雇用 平成7年版	福井県
県議会定例会議案 平成8年第4回 ④	〃	福井県の工業 平成7年	〃
県議会定例会議案概要説明書平成8年第4回 ⑤	〃	毎月勤労統計調査結果報告 平成7年	山梨県
予算に関する説明書 平成8年度 ②	〃	長野県統計書 平成6年	長野県
県歳入歳出決算書 平成7年度	〃	あいち県勢要覧 1997	愛知県
主要施策の成果に関する報告書 平成7年度	〃	毎月勤労統計調査結果報告書 平成7年	滋賀県
平成9年度国の予算編成に対する要望事項	企画調整課	統計でみる府民の暮らし 1996	京都府
地価調査書 平成8年	水・土地計画課	兵庫の工業 平成7年	兵庫県
国際熱核融合実験炉立地懇談会	計画調整課	毎月勤労統計調査総合報告書 平成7年	和歌山県
消防防災年報 平成8年	消防防災課	毎月勤労統計調査地方調査年報 平成7年	愛媛県
あしたを拓く 婦人保護事業40周年記念誌	婦人相談所	福岡県統計年鑑 平成6年	福岡県
衛生行政の概要 平成8年度版	医務課	長崎県統計年鑑 第43版 平成8年	長崎県
保健統計年報 平成6年(第45号)	〃	熊本県鉱工業生産・出荷・在庫指数 平成7年年報	熊本県
期限表示 消費期限編	環境衛生課	会社・公社・団体等関係	
茨城県の精神保健(平成7年度版)	保健予防課	都道府県別経済統計 平成8年版	日本銀行
土壌診断実績診断指導・成果事例 平成7年度	農業技術課	基金年報 平成7年度	社会保険診療報酬支払基金
農林水産試験研究の主要成果	〃	自動車保有車両数 市区町村別 平成8年3月末現在	自動車検査登録協会
農林水産試験研究推進構想	〃	原子力平和利用の足跡 茨城の原子力40年	勸茨城原子力協議会
地方卸売市場年報 平成7年	園芸流通課		

統計課の年男・年女

丑年

3回目の年男に思う

商工農林グループ 主任 中田 考宣

「やがて私の時代が来る」といったのは、19世紀後半から20世紀初頭を生きた作曲家兼指揮者のグスタフ・マーラーである。

クラシックファンならご存じかと思うが、一般的にはあまり馴染のない名前かもしれない。しかし、私の最も敬愛する人物である。

氏は指揮者として、ウィーン宮廷歌劇場（現ウィーン国立歌劇場）の音楽監督に10年にわたり君臨し、その湧き出る情熱と才能ゆえしばしば楽団員と対立したが、黄金時代を築きあげた。時にマーラー37歳、51年の短い生涯の中の大きな転機となった。

また、この時期、作曲の方でも最も長大な交響曲第3番を完成させている。

自己の前衛性を確信していた氏の作品は自由で柔軟、感傷的で感情的、あらゆる面で私の心を捉えて放さない。

氏の作品を聴くたびに、私も「やがて私の時代が来る」といえるようになるだろうか、そうなればいいなと思う今日この頃である。



左が中田さん

年女になって

商工農林グループ 主事 土肥 聡美

何事に対しても飽きっぽい私ですが、自分でもよく続けているなど感心してしまうことがあります。それは、中学時代に運動部のハードな練習を避けようと、いかにも楽しそうに見えた吹奏楽部でクラリネットを手にしたことから始まりました。きっかけはどうであれ24才になる今も続けているのですから、もう私の人生の半分近くを占めています。

現在は一般の市民バンドに所属していますが、当初はレベルの高さに驚かされました。毎日吹いていた学生時代に比べると、週1回の今では練習時間が足りません。高度な曲を演奏するのだからなおさらです。毎週行っていけば上達も早いのですが、練習日が土曜夜のせいか友人の誘惑に負けることも……。

その結果、年に数回ある演奏会の直前、遅れを取り戻そうと猛練習をすることになります。他人の迷惑にならない（と思う）所に一人出かけ、とにかく練習練習!! きっと、こんな真剣な私の姿を、皆さんは想像できないことでしょう。

自分の理想はまだまだ遠い所にありますが、「三歩進んで二歩下がる」の歌のようにマイペースで行きたいと思います。



中央が土肥さん

編集後記

市場の動向を把握するために様々な調査が行われます。某テレビ局の視聴者アンケートに答えたとき、「自分の宝物を専門家に鑑定してもらおう」という企画がありました。自分はハズレだと思ったこの番組、予想に反して現在も大人気。このテレビ局の看板番組の一つに成長しています。

(ON)

統計いばらき 1997.1 No.514

平成9年1月発行

編集兼発行人/茨城県企画部統計課長大森基弘

発行所/茨城県企画部統計課

茨城県統計協会

〒310 水戸市三の丸1丁目5番38号

電話 029-221-8111(内線)2651,2652

029-221-5505(直通)

FAX 029-228-0961

印刷所/富士オフセット印刷株式会社